

**岩 舟 町**  
**建築物耐震改修促進計画**

**建築物所有者の耐震化に対する  
意向調査結果**

**平成 20 年 3 月**  
**岩 舟 町**

## 目 次

1. 調査の目的	1
2. 実施期間	1
3. 調査の目的	1
4. 調査の結果	1
5. 集計結果	1
(1) 一般住宅	1
(2) 特定建築物	8
(3) 総括	12
6. 自由意見	13

資料① アンケート調査表

資料② 集計表・グラフ

## 1. 調査の目的

「岩舟町耐震改修促進計画」策定のための基礎資料として活用することを目的として、旧耐震基準の住宅及び特定建築物の所有者に対して実施

## 2. 実施期間

平成 19 年 9 月 7 日～平成 19 年 9 月 21 日

## 3. 調査の内容

- 所有・管理している建築物の耐震診断、耐震改修の実施について
- 実施されていない方には、今後の予定について
- 耐震化を進めるために必要と思われる支援について
- 重要と考える地震防災対策について

## 4. 調査の結果

### 【一般住宅】

- 発送票数：2,251 票
- 回収票数：987 票（有効票数）
- 回収率：44.8%

### 【特定建築物】

- 発送票数：13 票
- 回収票数：7 票（有効票数）
- 回収率：53.8%

## 5. 集計結果

### (1) 一般住宅

#### ①回答者の属性

- 性別は男性 478 人（78.5%）、女性 115 人（18.9%）となっている。
- 年齢は、60 代以上がもっとも多く 428 人（70.3%）、次いで 50 代 141 人（23.2%）となっている。
- 居住地でもっとも多いのは岩舟地区 276 人（45.3%）、以下、静和地区 191 人（31.4%）、小野寺地区 116 人（19.0%）の順となっている。

#### ●性別

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	987	100.0
男性 (1)	761	77.1
女性 (2)	206	20.9
無回答 (3)	20	2.0

#### ●年齢

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	987	100.0
20代 (1)	2	0.2
30代 (2)	12	1.2
40代 (3)	40	4.1
50代 (4)	246	24.9
60代以上 (5)	677	68.6
無回答 (6)	10	1.0

#### ●居住地区

項目名	発送票数	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	2251	987	100.0
岩舟地区 (1)	1002	447	45.3
静和地区 (2)	719	304	30.8
小野寺地区 (3)	530	200	20.3
無回答 (4)	0	36	3.6

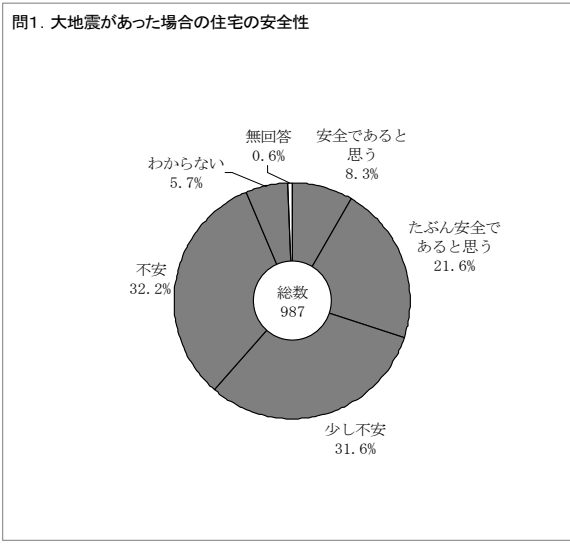
②項目別集計結果

問1 大地震があった場合の住宅の安全性

**〇回答者の6割以上が大地震の発生に対して不安を抱いています。**

回答者のうち、「不安」と回答した人がもっとも多く318人(32.2%)、次に、「少し不安」が312人(31.6%)となっており、全体の約6割以上の所有者が、大地震があった場合に住宅の安全性に不安を感じている。

一方、「たぶん安全であると思う」と回答した人が213人(21.6%)、「安全であると思う」と回答した人が82人(8.3%)であり、全体の約3割の所有者が住宅の安全性に安心を感じている。



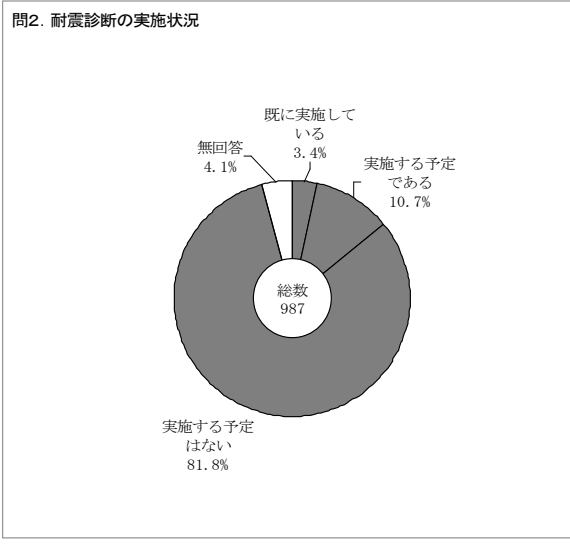
問2-1 耐震診断の実施状況

**〇回答者の8割以上が耐震診断の予定はない**

耐震診断の実施状況については、「実施する予定はない」と回答した人が807人(81.8%)であり、全体の8割以上を占めている。

一方、「実施する予定である」と回答した人は106人(10.7%)となっている。

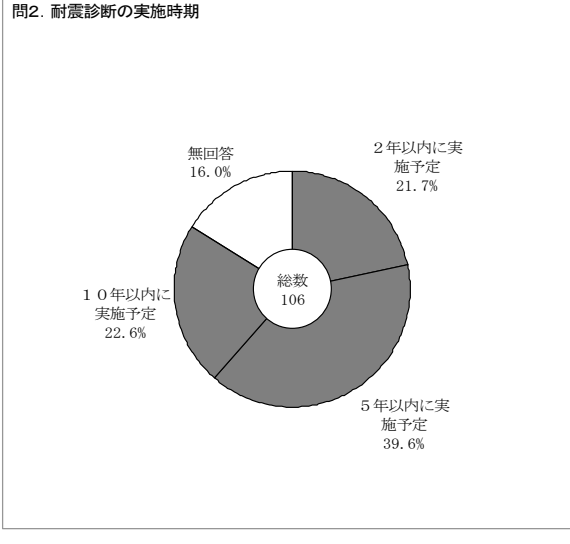
また、「既に耐震診断を実施した」と回答した人は34人(3.4%)であり、全体の1割にも満たない状況である。



問2-2 耐震診断の実施時期

**〇回答者の6割が今後、5年以内に耐震診断の実施を予定している**

さらに、耐震診断を実施する予定であると回答したなかでは、「5年以内に実施する」と回答した人は42人(39.6%)、「2年以内に実施する」と回答した人は23人(21.7%)となっており、今後、5年以内に約6割の所有者が耐震診断の実施を予定している。

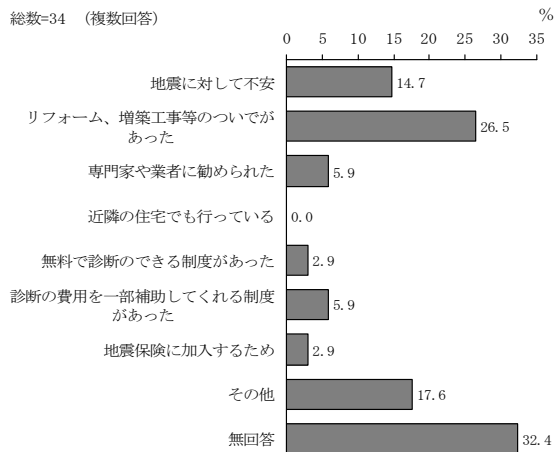


### 問3 耐震診断を受けた動機

#### ○リフォームや増築工事、地震への不安が耐震診断を受けた理由である

既に耐震診断を受けた人で、その動機については「リフォーム、増築工事等のついでがあった」と回答した人が9人(26.5%)、「地震に対して不安」と回答した人が5人(14.7%)となっている。

問3. 診断を受けた動機(理由)

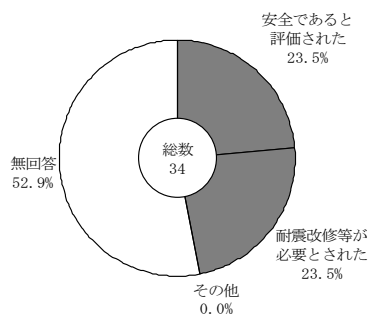


### 問4 耐震診断の結果

#### ○耐震診断の結果は、改修必要と改修不要なしかほぼ同数

耐震診断の結果については、「耐震改修等が必要とされた」、「安全であると評価された」がともに8人(23.5%)となっている。

問4. 耐震診断の結果

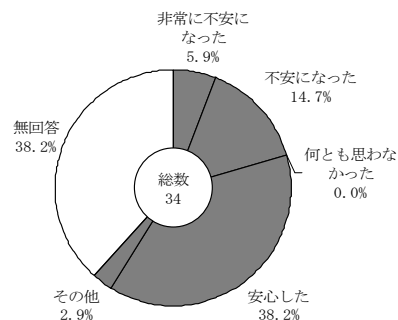


### 問5 耐震診断の結果について感じたこと

#### ○将来の不安を解消するためにも耐震診断は必要な措置

耐震診断の結果について感じたことは、「安心した」が13人(38.2%)、「不安になった」が5人(14.7%)、「非常に不安になった」が2人(5.9%)となっている。

問5. 耐震診断の結果について感じたこと

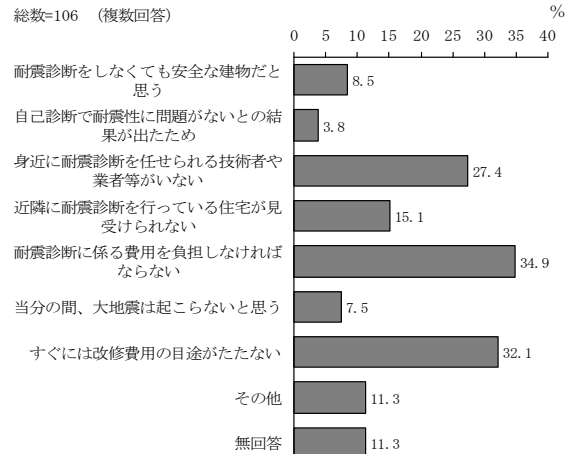


問6 今すぐ耐震診断を行わない理由

○費用負担や技術者等の不在が耐震診断を行わない大きな問題となっている

耐震診断の予定はあるがすぐに行わない理由は、「耐震診断に係る費用を負担しなければならない」と回答した人が 37 人 (34.9%)、「すぐには耐震改修費用の目途がたたない」と回答した人が 34 人 (32.1%) となっており、6 割以上の回答者が費用負担を理由に上げている。一方、「身近に診断を任せられる技術者や業者等がない」と回答している人も 29 人 (27.4%) となっており、技術者の不在も大きな理由となっている。

問6. 今すぐ耐震診断を行わない理由

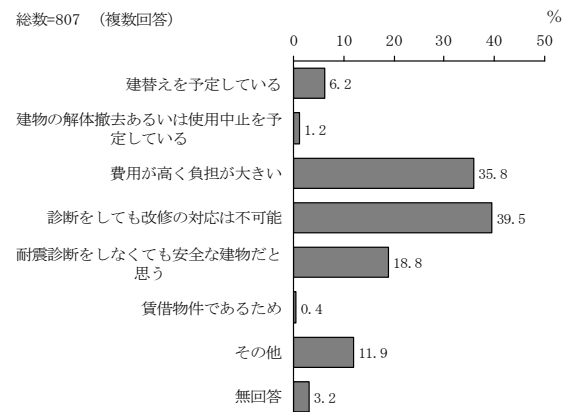


問7 耐震診断の予定がない理由

○費用の負担の不安が耐震診断の実施を妨げている要因である

耐震診断を実施する予定がないと回答した人の理由は、「診断しても改修の対応は不可能」が 319 人 (39.5%)、「費用が高く負担が大きい」が 289 人 (35.8%) となっており、全体の 7 割以上が費用負担が大きい理由となっている。一方、「耐震診断をしなくても安全な建物だと思う」と回答した人が 152 人 (18.8%) となっている。

問7. 耐震診断の予定がない理由



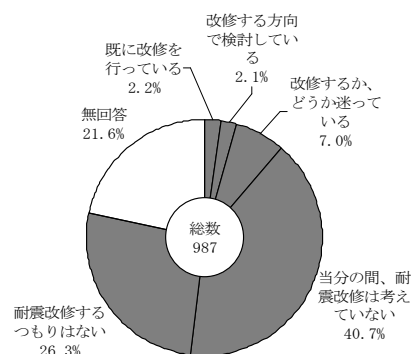
問8 耐震改修を行う意向

○耐震改修実施の意向無しが 6 割以上

耐震改修を行う意向については、「当分の間、耐震改修は考えていない」と回答した人が 402 人 (40.7%)、「耐震改修するつもりはない」と回答した人が 260 人 (26.3%) となっており全体の 6 割以上の回答者が耐震改修を当面行わない意向を持っている。

一方、「改修する方向で考えている」と回答した人は 21 人 (2.1%)、「改修するかどうか迷っている」が 69 人 (7.0%) となっている。

問8. 耐震改修を行う意向

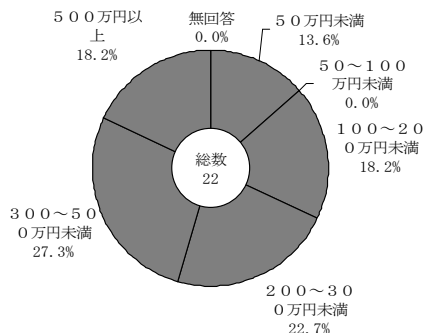


### 問9 耐震補強・耐震改修の費用

**○耐震改修の費用は最低 200 万円以上**  
**○改修費用の負担は大きい**

耐震補強・耐震改修に要した費用は、「300万～500万未満」と回答した人が6人(27.3%)、「200万～300万未満」が5人(22.7%)となっており、全体の5割を占めている。  
 また、「500万円以上」、「100万～200万円未満」がともに4人(18.2%)、「50万円未満」が3人(13.6%)となっている。

問9. 耐震補強・改修費用

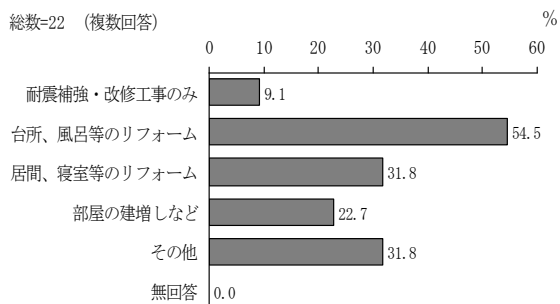


### 問10 耐震補強・耐震改修の他にに行った工事

**○リフォームは耐震改修の大きな契機となる**

耐震補強・耐震改修と併せて行った工事では、「台所、風呂等のリフォーム」と回答した人が12人(54.5%)、次に、「居間、寝室等のリフォーム」が7人(31.8%)、「部屋の建増し」が5人(22.7%)となっている。

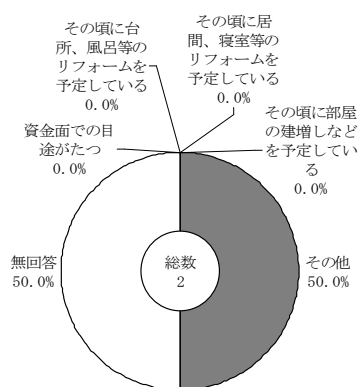
問10. 耐震補強・改修工事の他にに行った工事



### 問11 耐震改修の時期を選んだ理由

「その他」に記載された回答は、「もともと改築予定である」となっている。

問11. 改修時期を選んだ理由



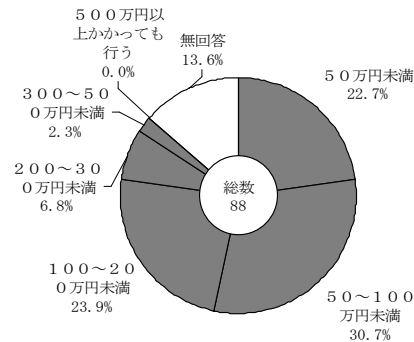
問 12 耐震補強・改修にかかる費用がいくらぐらいなら工事を行うか

**○耐震改修にはあまり費用をかけられないのが現状**

耐震補強・改修に係る費用については、もっとも多い回答が「50万～100万円未満なら工事を行おうと思う」27人（30.7%）、次に、「100万～200万円未満」が21人（23.9%）、「50万円未満」が20人（22.7%）となっている。

問9の回答結果と比較すると、実際に要した費用と負担できる費用の差が大きくなることがわかる。

問12. 耐震補強・改修にかかる費用で工事を行うと思う金額



問 13 耐震改修を考えていない理由

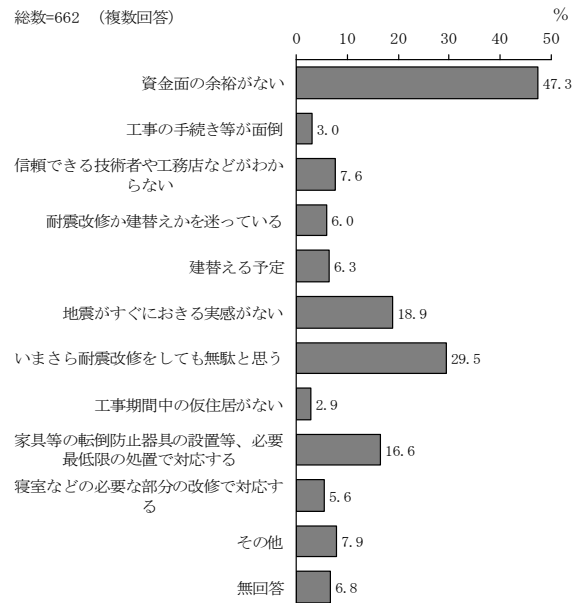
**○所有者の意識も耐震改修を考えない大きな要因の一つである**

**○今後は、住宅の耐震化の必要性、地震災害の知識等の普及・啓発が必要**

耐震診断を考えていない理由としては、「資金面の余裕がない」313人（47.3%）が半数近くを占めている。

また、「いまさら耐震工事をしても無駄と思う」と回答した人が195人（29.5%）、「地震がすぐおきる実感がない」が125人（18.9%）、「家具等の転倒防止器具の設置等、必要最低限の処置で対応する」が110人（16.6%）となっている。

問13. 耐震改修を考えていない理由



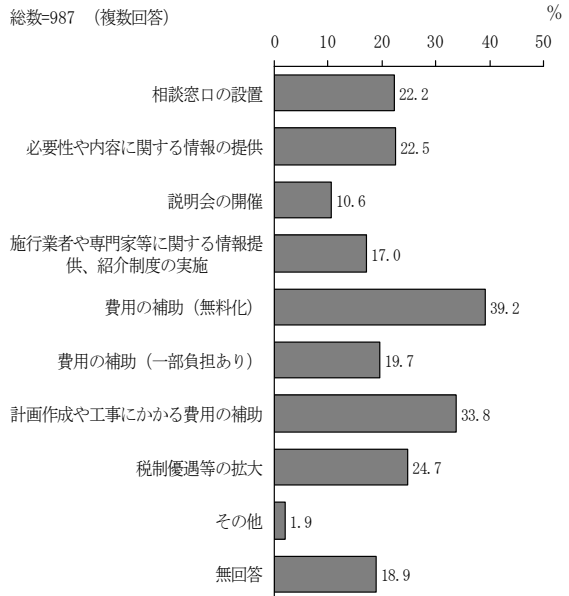
問 14 耐震診断・改修を進めるために必要と思われる施策

**○耐震改修に係る費用の補助、相談窓口や耐震化に関する情報提供についての要望が高い**

耐震診断・耐震改修を進めるために必要と思われる施策については、「費用の補助（無料化）」と回答した人がもっとも多く 387 人（39.2%）、次に、「計画作成や工事にかかる費用の補助」が 334 人（33.8%）、「税制優遇等の拡大」が 244 人（24.7%）となっており、工事費用の補助についての要望が高いことがわかる。

また、「耐震診断・改修の必要性や内容に関する情報の提供」が 222 人（22.5%）、「相談窓口の設置」が 219 人（22.2%）等、環境整備や普及啓発面の要望も高い。

問14. 耐震診断・改修を進めるために必要と思われる支援等

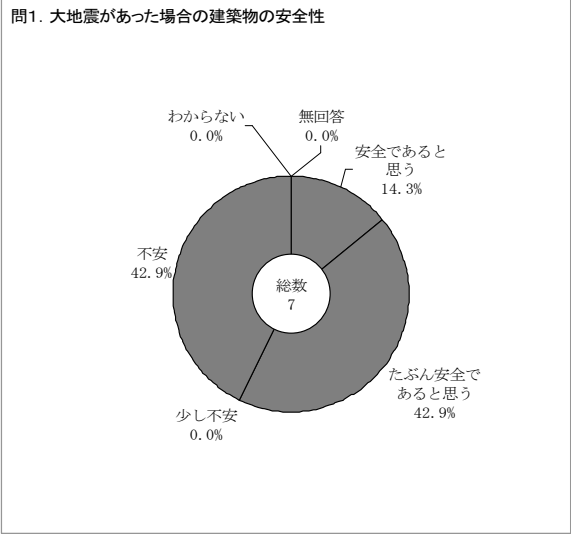


(2) 特定建築物

問1 大地震があった場合の建築物の安全性

**0回答者の半数以上が、建築物の安全性があると考えている**

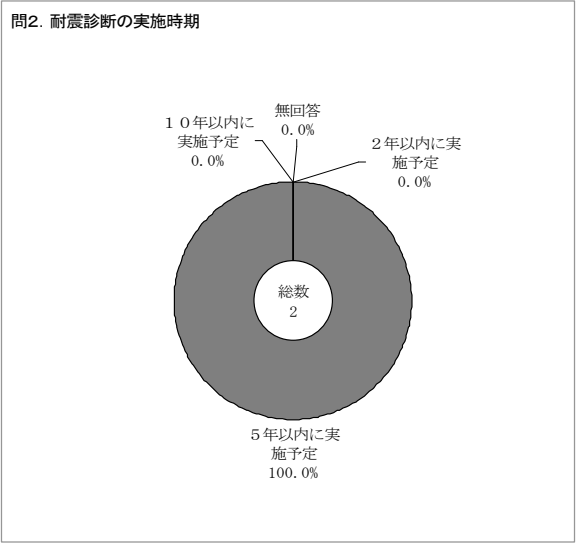
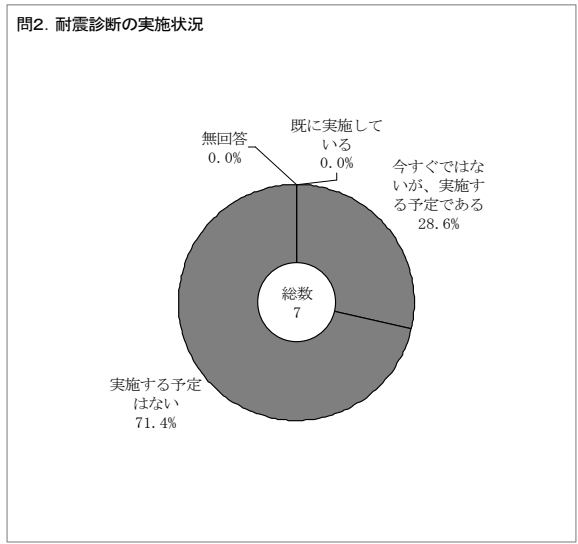
大地震があった場合の住宅の安全性については、「安全であると思う」が1人(14.3%)、「多分安全であると思う」が3人(42.9%)となっている。  
また、「不安」と回答した人は3人(42.9%)。



問2 耐震診断の実施状況

**0回答者の全員が、耐震診断を実施しておらず、大半の人が耐震診断の実施予定がない**

耐震診断の実施状況については、「今すぐではないが、実施する予定である」が2人(28.6%)、「実施する予定はない」が5人(71.4%)となっており、現時点においては、回答者全員が耐震診断を実施していない。  
今後、耐震診断を実施する予定であると回答した2人は「5年以内の実施予定」となっている。



問3 耐震診断を受けた動機

〇(回答なし)

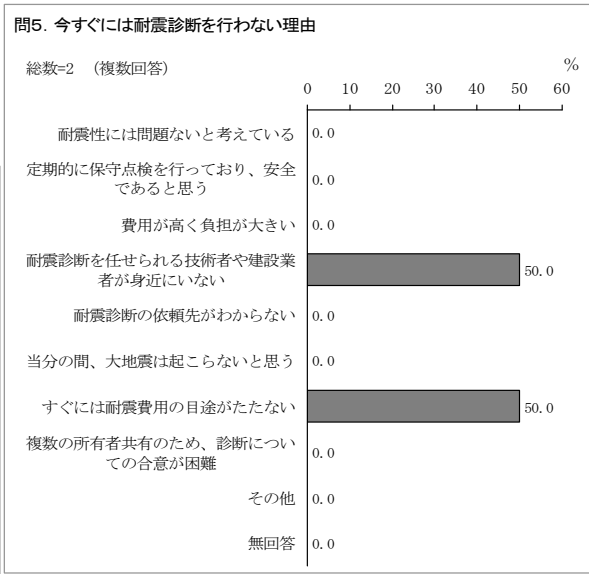
問4 耐震診断の結果について

〇(回答なし)

問5 今すぐにも耐震診断を行わない理由

**〇耐震診断を任せられる技術者がいないことや費用負担の面が耐震診断を行わない主な理由**

今すぐにも耐震診断を行わない理由については、「耐震診断を任せられる技術者や建設業者が身近にいない」、「すぐには耐震診断費用の目途がたたない」がそれぞれ1名となっている。

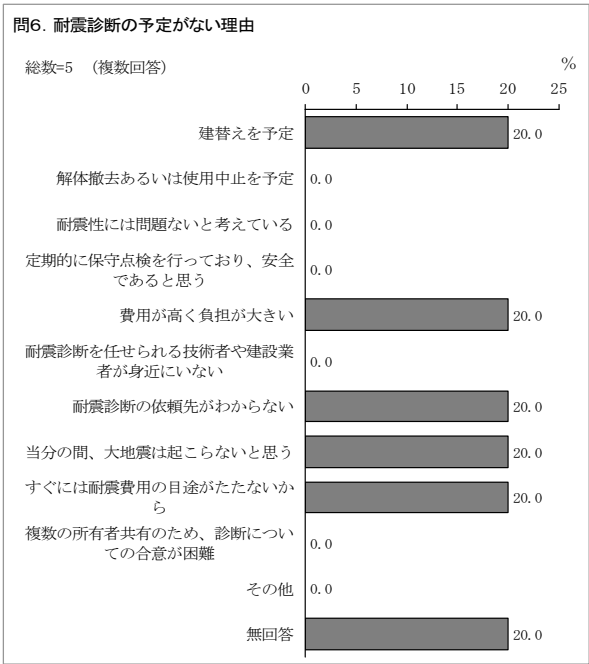


問6 耐震診断の予定のない理由

**〇耐震診断を行う技術者がいないことや費用負担の面が主な理由**

耐震診断の予定のない理由としては、「耐震診断を任せられる技術者や建設業者が身近にいない」、「耐震診断の依頼先がわからない」、「費用が高く負担が多い」、「すぐには耐震費用の目途がたたないから」がそれぞれ1名となっており、耐震診断に関する情報や費用面が理由となっている。

一方、「建替えを予定」、「当分の間、大地震は起こらないと思う」がそれぞれ1名となっている。



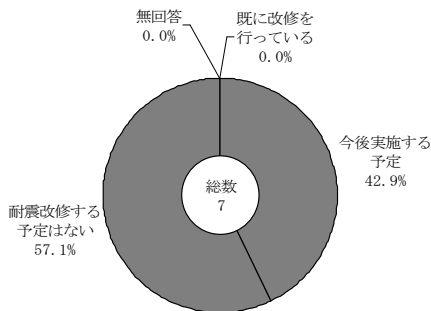
問7 耐震改修を行う予定と実施時期

○「耐震改修する予定はない」が半数以上、「今後実施する予定」と回答した人も5年以内の実施となっている

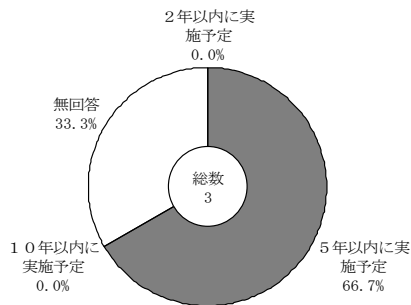
耐震改修の予定については、「今後実施する予定」が3人(42.9%)、「耐震改修する予定はない」が4人(57.1%)となっている。

また、実施時期については、「5年以内の実施予定」が2人(66.7%)となっている。

問7-1. 耐震改修を行う予定



問7-2. 耐震改修の実施時期



問8 耐震改修にかかった費用

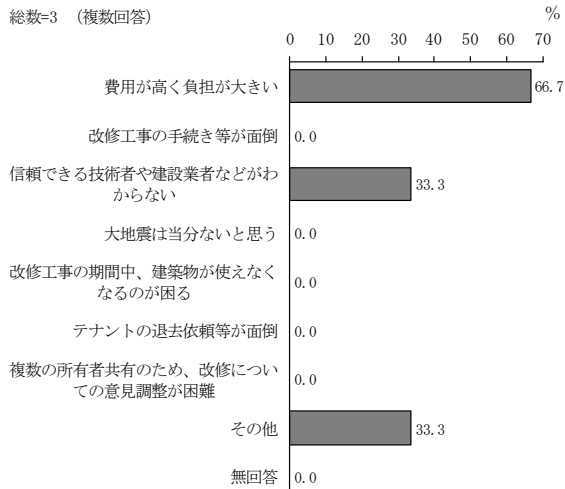
○(回答なし)

問9 すぐに耐震改修を行わない理由(今後、耐震改修を予定している人)

○耐震診断同様、耐震改修を行わないのは費用負担や技術者の不在が大きな理由

今すぐ耐震改修を行わない理由については、「費用が高く負担が大きい」が2人(66.7%)、「信頼できる技術者や建設業者などがわからない」が1人(33.3%)となっている。

問9. 今すぐに耐震改修を行わない理由



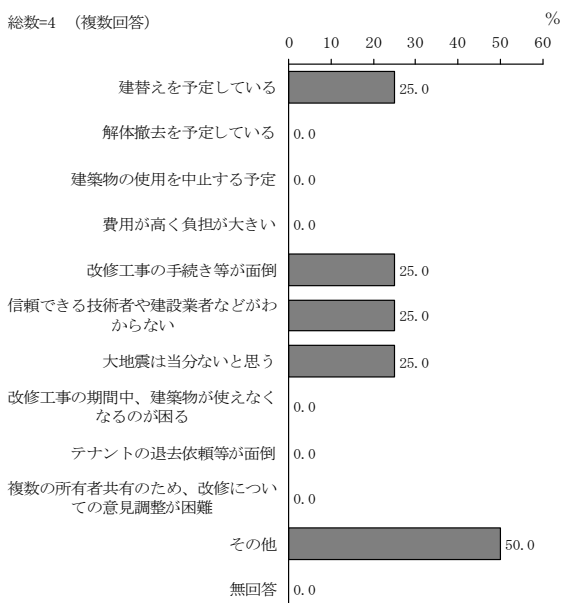
問10 耐震改修を行わない理由（今後、耐震改修を予定していない人）

**○改修工事の手続きが面倒、信頼できる技術者や建設業者などがわからないことが大きな理由**

耐震改修を行わない理由については、「改修工事手続きが面倒」、「信頼できる技術者や建設業者などがわからない」がそれぞれ 1 名となっている。

その他の回答では、「建替えを予定している」、「大地震は当分ないと思う」がそれぞれ 1 名となっている。

問10. 耐震改修を行わない理由



問11 どのくらいの費用であれば耐震改修を行ってもよいか

**○費用については1件の回答があり、その額は「150万円」となっている**

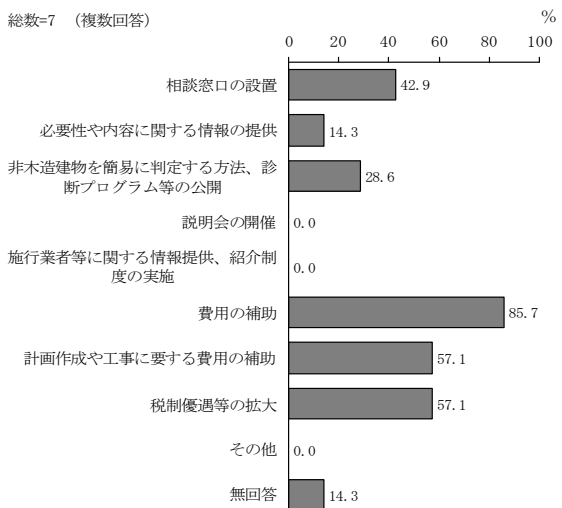
問12 耐震診断・改修を進めるために必要と思われる支援策

**○必要な支援策は、「費用補助」がもっとも多い**

耐震診断・改修を進めるために必要な支援策については、「費用の補助」が6人（85.7%）、「計画作成や工事に要する費用の補助」、「税制優遇等の拡大」がそれぞれ4人（57.1%）、「相談窓口の設置」が3人（42.9%）となっている。

また、「必要性や内容に関する情報の提供」が1名（14.3%）、「非木造建物を簡易に判定する方法、プログラム等の公開」が2名（28.6%）となっている。

問12. 耐震診断・改修を進めるために必要な支援等



### (3) 総括

アンケート調査の結果から、今後の計画検討の要点は以下のように整理できる。

アンケート結果の要点	耐震施策検討に向け配慮すべき事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●多くの方が不安を感じつつも、耐震診断を実施する意向を持っていない。</li> <li>●その理由として、耐震診断の費用負担が大きいこと、診断後の耐震改修の対応は不可能なこと等をあげている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎耐震診断～改修にいたる一連の流れにおいて、経済的な負担を軽減するための支援体系の構築が必要。</li> <li>◎また、経済的な条件に応じた豊富な耐震メニューづくりが必要。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●耐震診断は、リフォームや増築工事等のついでに行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎リフォーム、増築工事等の際に、耐震診断を行うことができるような仕組みと支援策の工夫。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●多くの方が、耐震改修はしないと回答している。</li> <li>●その理由として、耐震改修では資金的な要因が大きいことをあげている。</li> <li>●また、地震発生や耐震改修への認識が低いことも大きな理由。</li> <li>●建物全体の耐震改修はしないが、何らかの対処を行う意思はある。</li> <li>●必要な情報が得られないことも理由のひとつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎資金的な支援策の促進とあわせて、100万円以内で出来る耐震施策の検討。</li> <li>◎どこでも地震発生の危惧があることや、地震に対して耐震補強が効果的であることの啓発。</li> <li>◎部分的な耐震補強や、器具の設置など、それぞれの生活にあった多様な耐震策のメニューをそろえる。</li> <li>◎窓口の設置や、信頼できる技術者や工務店等のあっせん等の情報提供の充実。</li> </ul>

## 6. 自由意見

### アンケートの自由意見

◎今回の「地域特性を踏まえた施策案」作成にあたり、参考とした自由意見です。

- 公の機関による耐震診断の表示、費用の補助。
- 耐震改修の折の補助金制度の実施を希望します。
- 私は築43年のスレート屋根の家に寝泊まりしています。将来息子が隣に住んでくれるといえ、解体撤去して新しい家を耐震で作りたいと願っています。
- 耐震診断書の信頼性。
- 築37年、10年（改築）の三棟が接合して建ててあるので、耐震の基準等不明であるが、古い方については将来改築するかもしれない。
- とりあえず、税金が高く生活が苦しくてどうしようもならない。無料で町がやってくれれば。
- 天災はいつ起きるかわかりません。明日かもしれない。大地震は必ずあると思います。この計画も早急に進めてほしいと思います。
- 地震はいつ来るかわかりません。改修の補助金等の制度があると良い。
- 耐震診断を実施しても、仮に補修が必要となったような場合、家の構造によっては改修に莫大な費用がかかると思われるので、資金面でどうにもならないので、あきらめるという方も多いのではないと思われる。改修費用の全面無料化は無理と思われるので、大地震がないことを願うのみである。
- 孫が大学を平成22年3月に卒業見込みですので、その後に建て替えたいと考えております。
- 新潟県のように2回の地震で2回も改築できない。
- 某住宅メーカーで施行した築後30年の家に住んでいます。建築業者が自主的にアフターサービスの一環として現在の耐震評価をしていただくと助かります。本アンケートを踏まえて、行政の積極的な対応をお願いします。
- 厳しい年金生活者に耐震改修等の余裕は全然ありません。
- 先立つものは金、余裕がないのが現実です。
- テレビ、新聞等の地震の報道などで、耐震診断や耐震改修に関する事、住まいの安全性には心配をしておりますが、工事費等が多額のため、なかなか工事が出来ないのであります。
- 災害は何時発生するか分かりません。いつの時代でも油断は出来ません。耐震診断は常に心がけて災害に備えましょう。
- 耐震診断希望者を募る（築何年で順次で決める）、その際、耐震診断料金等を明確にし、費用の一部を町で補助、または無料にする。耐震診断の結果改修することになった場合、費用の金額、これは各家庭の事情ですすぐに改修、あるいは改修できない家庭も出てくると思います。さてそこで、改修費一部を町で何%まで負担してくれるか、ラインを明確に出して下されれば幸いと思うと同時に、安心して暮らせるようご配慮をお願いします。
- 耐震診断はどこへ頼めばよいのか？また、料金はどの位かかるものなのか分からない。
- 住宅密集地には計画的な耐震診断促進の実施を要望する。地域づくりのためにも、負担軽減支援は必要である。

- 住宅に関する耐震診断に関しては、町が定期的に地区（場所を指定して）を指定して行ったらどうか。計画的、料金等別途建物の古い順に行う。
- 我が家は耐震診断制度により診断を行い、補強が必要と評価され、これに基づき耐震改修しました。改修は外壁を解体し板張りで強化、屋根瓦を鋼板に変えての軽量化などです。診断対象の法改正以前の古い家はおおかた補強が必要となるらしく、外壁などの解体を伴う大がかりな工事になることが多いように思われます。そうすると、壁を壊し耐震改修して元に戻すだけの工事をしようと思う人はまれであり、建て替える以外はリフォームのついでに補強をしよう、とタイミングを計るのが普通です。それゆえ、改修の決断に資金面の理由でためらっている人も多いのではないのでしょうか。町は法改正以前の古い家は補強が必要な場合が多い事をさらに呼びかけ、耐震診断助成だけでなく、耐震改修工事の費用助成も取り入れ、改修の決断がしやすいようにしていくべきだと思います。なお、耐震診断改修工事費用を助成する場合、我が家のように既に改修工事を行った家にも遡って助成を適用していただければ幸いです。
- 耐震診断費用幾らくらいかかるものなのか分からないため、無料化か一部負担かと言われても回答できませんが、無料にこした事はありません。
- 当町は、地震災害が少ないと思います。
- 栃木県下の震災危険度を公表してもらおう。それに基づく、耐震診断、改修の必要性を参考に知りたい。
- 地震に対する実感がないため、耐震の意識が少ない中で、岩舟町耐震改修計画の実効性に疑問を感じます。
- 耐震診断をする人がどんな人か、それと費用など。きちんとした診断がしてもらえるのなら、お願いしたい。
- 築30年で今後どうするか、迷っている現状、子どもが将来家に入ったときに考える。
- 家が古いので心配はしていますが、改修するお金もありません。町で全面的に負担してもらえると安心です。地震が来るか不安です。
- 耐震診断、改修に関する相談窓口をぜひ設置してほしい。
- 築30年の家ですが、昔の職人の手作業による建物なので手を抜くことなく、土台等もしっかりしているので、何となく安心してはいますが、震度6～7位の大きな地震が実際に来ていないので分からないのが本音です。子ども達は建て替える時期が来ているのかと思っているらしく、家の構想はあるようです。近所が皆新築されたので、町で耐震診断、改修等に力を入れていることなど知りませんでした。
- 耐震診断が高いとか、補助金とか項目がありますが、例えば一般的にどの位の費用がかかるのか等、具体的な金額がないと答えにくいです（診断を受けるための）。
- ①安全安心は、町民一人ひとりの心がけが必要と思われる。災害はいつ起こるかわからないので、そのためにも、災害に目を向けさせるためには、行政は啓発活動をして下さる様お願いしたい。②耐震改修等についても、経費はさることながら、耐震診断について自己責任において実施するよう、手だてが必要と思われますが、業者等行政の指導が、また助言があればと願っています。

- 自宅が耐震診断工事にどの程度の費用が必要か分からずに、アンケートに答えるのは無理があるのではないですか。また、岩舟地区の過去の震度がどの位あったのか等、参考資料として知らせるべきだと思う（例として、関東大震災では、どの程度であったのか）。
- 多分、当方の勉強不足と思いますが、何故今「耐震改修促進法」が制定されたのですか。耐震診断、改修とは個々の条件で異なると思いますが、概ねどれ位の費用が必要なのですか。数万円、数十万円、数百万円？皆目分かりません。いろいろ教えて下さい。
- 耐震診断、耐震改修は必要であるという前提に立って、次のようなことを知りたいと思います。岩舟を中心とした両毛地帯に過去にどの程度の地震がいつ頃あったか、そして、その当時の被害状況など。国の何らかの記録（大正12年9月1日 関東大震災は知られていますが）、または地域の古文書や郷土史書などによって調査したこと。更に岩舟地区の地震との関係における地質学的な見地はどうか。以上、一般住民にも周知させることはいかがでしょうか。とにかく、こうした地域独特の歴史的背景や地質学的見地から現在並びに将来に対処策を立てることも必要であると思います。
- 勉強不足で今のところ、突然言われても分かりません。少々パンフレットを見たり信用の出来る専門家等に話し、会って考えたいと思います。まずは、情報が必要だと思います。
- 一般的な耐震診断、耐震改修の費用が分かるとよい。
- 耐震診断は税でやり、指導してほしい。
- 耐震診断の補助より、耐震改修への補助制度を考えないと進まないと思います。
- 確かに診断・改修は現時点では必要事項との意識はあります。しかし、絶対条件としての費用がない。生活していくだけで精一杯の今日の状態の中で、そこまで資金が回らない。家が倒れたら仮設住宅で一生を過ごしても仕方ないかなと覚悟している。
- 地震予報器が各家庭にあったら安心していられると思う。家の改修より、安いお金で済むと思いますので、診断・改修と同じように考えていくべきだと思います。
- 平屋の家なので耐震改修は考えていない。
- 私共の家は鉄筋コンクリートの物件なので、耐震の心配はさほどしていませんが、万が一ダメになった時（地震が起きて）は、やはり費用の補助が必要になるかもしれないです。
- 大きな地震が間近に予想されている中で今の住まいに関して、・日本瓦の重量が耐震に影響しているのではないか。大工の勝手な判断による手抜き工事がやはり構造を弱くしていないか。代々住んでいる土地ではあるが、土地の強度など見えない部分はどうか、不安があります。耐震診断費用が希望者には無料がありますがたいのですが、検討して下さい。
- 今生活をしているだけで一杯いっぱいです。
- 家具類の転倒防止金具、防災器具、その他家庭でできる防災対策、また身近に避難場所を設けて下さい。
- 岩舟町の地震の地質地形等が不明確な中で、その上に建つ建物が丈夫でも地盤がどの程度の震度まで絶えられるかが不安で、無駄な費用となるのでは？

- 耐震診断という事について、あまり漠然としていて知識もなく、何となくあぶないかな（地震があった時など）と思うくらいで、あまり考えたことはありませんでした。古い家なので、多分大きな地震には耐えられないだろうという不安はあります。でも、そういった情報も身近では少なく、耐震診断について、多くの人は分からないと思います。なので、是非こういった機会に多くの情報を町の方でも配信して頂けたらいいなと思います。
- 耐震診断については、「広報いわふね」等で見ているが、そのPRは、いわゆる昭和56年5月31日以前（今から26年前）に着工された建物については補助制度があると聞いている。それ以後に着工の住宅については特に心配はないように思われてなかなか立ち上がらない現在であるが、今回町の改修推進計画の策定に伴うアンケート調査により、次のように分からない点があり、今後のPRをよろしくお願したい。1. 昭和56年5月31日以降着工の住宅は、その心配はないか。2. 一応診断した方がよいとするなら、近場に技術者（専門業者）はいるか、費用はどの位かかるか知りたい。なお、本回答書（アンケート）は現在入居中の住宅（平成12年）について記入したもので、昭和56年5月31日以前着工の建物ではあるが、無人空室の状態で、当分の間耐震改修は考えていないことを参考までに付記しました。
- 古い家なので診断の必要は感じるが、改修ではなく他の方法を考える。
- 耐震補強、改修にかかる費用の貸付（低金利か無利子で）制度を導入してほしい。
- 年齢的にも、資金的にも余裕ありませんので考えたくないです。
- 年金生活で暮らし向きをしているため、耐震、診断、改修は無理である。
- 人は住んでいないが、農家のため古い住宅や物置があり、改修するには費用がかかりすぎる心配があるので、情報があればよいと思う。
- 下水道開通による出費など、この不況の最悪の時期に出費が増えるのは、安全や利便性は理解しても実際不可能です。かなりの補助がない限り無理です。
- 耐震診断ならびに相談窓口を町で持って、それにともなって費用の面でも負担の事も考える必要があるのではないのでしょうか。
- アパートの耐震改修を早急にしたいが、資金面の余裕がない。
- 耐震強度を確保し新築とした。
- あと2ヶ月で78歳になるが、地震について不安は無いと言うことはない、不安だ。信用できる耐震診断が出来る業者がわからない、大工さんに頼めばよいのか？いつ診断すると決められない。
- 震度7くらいの地震が来たときは、住宅がほぼ崩壊してしまうと思うので、崩壊してから考えます。
- 希望に応じて専門家の方の診断を何年毎かに行い、アドバイスをいただくとありがたい。出来れば、安値で。
- 新築して30数年たっていますので、前項に述べたとおり、安心は出来ないがまあ年数的に古いが一応大丈夫だと思っています。これからも行政の出来る限りのご指導をお願いいたします。

- 築20年以上の木造住宅の場合、耐震能力はほぼなくなってきていると思う。でも、改修費用の予算もなく、当分はしのげると思うので我慢しているのだらうと思います。行政の援助（実費の半分くらいの負担や税制面の援助）が必要と思われます。
- 現在住んでいる家屋は古くなったが、別に住むことの出来る建物を建築してある。災害にあった場合は、その時にどれがよいか考慮して行う。
- 大地震が来たとき、岩舟町はどのような状態になるのでしょうか。日本では、どこでも大地震になる可能性はあると思いますが、具体的な予想を出していただけるとありがたいです（既に広報に載っていたら、ごめんなさい）。多くの人は、関東大震災の事例から岩舟町は大丈夫と、安心しているように思います。
- 高齢なので、収入もなく（年金）生活も大変なのに、耐震改修工事は思っておりません。
- 家も心配ですが、家が道路際のため堀があるので歩いている人に、堀が倒れて当たったらと思うと心配です。何かいい対策はないでしょうか。地震保険には入っています。
- 総合的な支援措置が必要。
- 1. 耐震診断にかかる費用、補助の増額。2. 耐震診断にどの位の費用がかかるか心配である。
- ・耐震診断等の基本的な標準単価を、行政で検討、提示等があれば良いと思います。・行政が紹介可能な業者等の紹介制度があれば良いと思います。
- もし災害にあった場合は助成金をお願いいたします。
- 築40年もので、そろそろ建て替えの時期かと思うが、現在は無理であります。
- もし、マグニチュード7とか8クラスの大地震が来て、震度6や7になったら、木造の住宅なら壊れても仕方ないと思いますが、震度5位では壊れないでほしいです。定期的な耐震診断がこれからは必要になってくるかもしれません。ただ、業者が金儲けのために耐震診断や補強修理などの詐欺や悪徳商売が増えては困ります。こういう方面の対策も強化してほしいです。
- ・床下が泥であること。・屋根が本瓦であること。・初めに建てた時は昭和39年ですが、周りは足した家です。
- 耐震診断、改修の内容に関する情報不足のため積極的になれない。
- 建ててから43年くらい経った家なので、一部分だけではどうにもならないので改修できるような時期が来たら考えたいと思います。
- アンケート調査を書く段になって、対岸の火事ではないが初めて地震の被害について認識する契機となった。しかも、既に診断、改修を計画している人もいることを想像し、危機意識のなさを痛感しております。当地域は少なくとも私の時代は風水害による災害や地震による被害は幸いにも経験がなく誠に恵まれた場所と申してもいいと思います。それだけに、感覚が疎くピンとこないのではないのか。しかし、度重なって地震による災害が発生しているこの頃、無関心ではいられなくなり、何らかの対策を講ずる必要に迫られている。問14にあるように、過去の当地域または付近で発生した災害の例等を参考にして説明会を開くか、パンフレットで配布して危機意識を持たせることが必要と思われます。

- 以前、下野新聞で拝見しましたが、耐震診断を町で行っているとの事、もし実施して頂ければ是非ともお願いしたいと存じます。その結果によっては、実施したいと思います。
- 老人の居宅は概して老朽住宅（耐震不的確）が多く、経済的な負担の大きさもあり耐震改修をこれから実施しようとは、なかなか思わないものです。先の阪神淡路大震災でも建物の崩壊でなくなった多くが高齢者だったことを考えれば、公的なテコ入れは必要と思います。安価な工法の普及と家全体の改修ではなく一部の居室部分（寝室や居間など）の改修費用を、高齢者に限り公的負担としてもいいのではないのでしょうか。
- 耐震診断、耐震改修のいろはを知りたいのですが・新築後33年、当時坪20万で平屋でした。その後、2年前に二階を上げて現在に至ります。強度的に不足していると思います。大工さんも昨年死亡しました。安心して長く住みたいのですが……。前回の広報で初めて知りました。特集等での広報をお願いしたいのですが、町のホームページでもいいです。
- 1. 安心安全の地域と日常生活しているため、大地震などあまり考えていないのではないかと思います。2. 地元の工務店による注文住宅だが（安心と思っている）、かなりの年数の経過はしているので、多少は心配している（耐用年数……）。3. 火災保険には加入しているが、地震・災害関係の加入については、日常生活の話題になっている。4. 土砂崩れ、水害は予想されにくいですが、地震だけは全く予知されず正に天災……。地震については、いつも考えておかなければならない。
- 年齢的に今直しても、長く住んでいられない。年金生活で費用がない。
- 築30年を越え、老朽化も進んでいるため関心はあるが、費用や業者のことなどが分からないため、具体的には何も進んでいない。
- 古い家なので出来るだけ早く耐震診断をしてほしい。また、診断にかかる費用を教えてほしい。
- リフォームの悪徳業者が増えている中、上記の事（問14）を支援してもらいたい（安心できる業者）。また、老人を対象とした悪徳業者の手口等の講演会も必要だと思います（老人に限らず全体的にも）。
- もし、診断後に改修が必要とされたならば修理しなければならないのでしょうか。また、どの業者に頼めばよいのか分からない。今はリフォームや耐震改修でいろいろな業者がセールに来ますが、業者をそのまま信用してもよいのでしょうか。
- 体感地震は茨城県南西部を震源地とする報道があるが、岩舟町（静和地区）あたりまで活断層は伸びているのか、是非調査してください。岩舟町の地殻を発表してもらいたい。
- 新築より約30年経つと屋根瓦等動いていると思う。耐震について考える必要があると思う。業者に見てもらおうか？
- 行政の支援は必要であるが、税にて一律的に支援することは、公的な対応ではないと思う。
- このようなアンケート調査をして下さって、ありがとうございました。
- 当町は大地震もなく（最近）、町民は安心しています。災難はいつやってくるか分かりません。町当局ももっと力を入れてほしい。

- ①当地区は活断層の真上に位置していますか？②当地区周辺に活断層は存在しますか？③当地区において、将来大地震が発生する確率はどれ位ですか？（期間と大きさ）④どのような機関で耐震診断は行っていますか？⑤一般の住居の場合、耐震診断に掛かる費用はどの程度ですか。
- 建築面積に対して、柱の数、壁の面積、開口部面積などで、素人にでも判断できる基準があればよい。
- 中越沖並の大地震が起きる不安は少しあるが、自分の住宅はたぶん安全だと思っていますが、起きてからでは遅いので、耐震診断等の説明があれば、出席してみたい。
- 築30年にもなると、いずれ建て替えをしなければならないので、それまでに本当は耐震改修すればよいのだが、なかなか思い切れない。
- 地震に対する不安はあります。耐震診断・改修の必要も感じてはいますが、資金が問題です。現在、耐震診断がどれ位かかり、その結果どれくらい費用がかかるのか知りたいとは思っていますが、その実行するまでの決断が出来ないというのが現状です。
- 私の家は祖父が建てて40年になり、増築して住んでいます。大きな地震があったら・・・と思うと心配です。
- 若い者が外に家を建てて住んでいるので、悪いところが出たら修理しながら古い家でこのまま住んでいます。
- これまで耐震について考えていなかったが、この前の訓練に参加して、やはり改修は必要と思うようになった。
- 築30年以上経ち、耐震強度は極めて低いと思いますので、とても不安です。しかし、建て替えなどは到底出来ないため、現在の家にこのまま住むこととなりますので、耐震診断や耐震補強工事のための説明会や資金助成についての配慮をお願いします。
- 資金面に余裕が出来たら耐震性の新築の方へ考えたい。
- いずれ建て替えの時は耐震化するつもりです。
- 問14で回答しておきましたが、耐震診断の費用、それに伴う費用と建物の内部に入り込むため部屋の家具等の移動と多くの労力と経費が必要と思われるので、多くの点で、大変な工事と考えられます。現時点では不安はあるが、実施には至らない。
- 昭和57年新築後約30年経過、最大震度4程度の地震で梁間3.6m（8畳と6畳の間）の梁の歪みで襖が少し動かなくなった程度で、壁のひびや床の沈みはありません。瓦、鉄板塗装は年1回の補修をしています。年数が経過するにつれ、老朽化や柱・梁・壁の損傷で震度5以上の地震になると耐えられない不安があります。
- 老いております。高齢者には無理。
- 店舗兼住宅なので、店の部分の15坪に柱が建っていません。二階が住まいになっていますが、身内の大工が建て、設計士が入り計算の上建てたので大丈夫とは思いますが、築30年ともなりますと内心は心配です。耐震診断だけでもと思いますが、見てもらえば何かと言われそうです。何分お金のかかる事なので考えます。
- 栃木県、特にこのあたりは災害の非常に少ない所なので耐震診断の必要性は分らないのですが、私自身は行った方が良いのかどうか、今のところ何とも答えられません。お役に立たなくて申し訳ありません。

- 年齢的に耐震補強する費用、また余裕がない。
- 下水道工事後、重量がある小型トラック等が通ると家の揺れがひどい状況です（以前は無し）。家屋の診断だけでなく、工事後のマンホールを入れた道路、地質の現在の状況を調査してほしい（振動を少なくしてほしい）。岩舟町の地質または地下断層等が走っているのかボーリング調査し、町だより等で報告、お知らせをしてほしい。具体的に避難所、地震対策も併せてお願いしたい。生活しやすい（住みよい）岩舟町へお願いしたい。
- 一棟は昭和26年の木造平屋建て（和式）、もう一棟は昭和50年の木造二階建（洋式）であるが、この建物をどのように耐震診断するのか、その診断後、改修が必要になるのかが問題である。説明会等でその点が分かるようにしてもらいたい。
- 地震が来たら家が壊れると思うので不安です。
- 築40年ですが、30年前に平屋建てを二階建てにしました。そして、居間の上にグランドピアノを置いておりますので、大きな地震がきたときに、どうなるかと心配です。
- 危機管理は重要である。しかし、町に何ができるのか明らかにすべき（人・物・金の面から）。
- 耐震改修予定、建て替え予定・・・その他、お金が無くては出来ない事。お金があれば何でも（耐震診断）。

以 上

資 料 ①

アンケート調査票

# 耐震診断・耐震改修に関するアンケート調査（一般住宅）

岩舟町建設課

## 【ご回答にあたっての注意事項】

- ◆ お答えは、該当する番号に○を記してください。
- ◆ 「その他」にご回答された場合は、その内容を具体的にお書きください。
- ◆ ご回答の内容により、お答えいただく設問を指定している場合がございますので、その場合は該当する設問をお答えください。（ご回答いただく設問は回答欄に記してあります）

## ◆回答されるご本人の方にお伺いします。

①性別	1. 男性      2. 女性
②年齢	1. 20代    2. 30代    4. 40代    5. 50代    6. 60代以上
③居住地区	1. 岩舟地区    2. 静和地区    3. 小野寺地区

## 1. お住まいの住宅の安全性についてお伺いします。

問1	本年7月、新潟県において中越沖地震が発生しました。あなたは、このような大地震があった場合、お住まいの住宅は安全だと思いますか？
----	---

1.	安全であると思う
2.	たぶん安全であると思う
3.	少し不安
4.	不安
5.	わからない

## 2. 耐震診断についてお伺いします。

問2	あなたは、お住まいの住宅の耐震診断を実施されましたか？
----	-----------------------------

1.	既に実施している（昭和・平成      年） ⇒問3～5をご回答ください
2.	実施する予定である（下記①～③のいずれかをご回答ください）
①	2年以内に実施予定
②	5年以内に実施予定
③	10年以内に実施予定
	} ⇒問6をご回答ください
3.	実施する予定はない ⇒問7をご回答ください

◆以下、問3～問5は耐震診断を実施された方（問2で「1」に回答）にお伺いします。

問3 診断を受けた動機（理由）は何でしたか？（複数選択可）

1.	地震に対して不安だから
2.	リフォーム、増築工事等のついでがあったから
3.	専門家や業者に勧められたから
4.	近隣の住宅でも行っているから
5.	無料で診断のできる制度があったから
6.	診断の費用を一部補助（自己負担あり）してくれる制度があったから
7.	地震保険に加入するため
8.	その他（ ）

問4 診断の結果はいかがでしたか？

1.	安全であると評価された
2.	耐震改修（地震に対する安全性を高める補強工事）等が必要とされた
3.	その他（ ）

問5 耐震診断の結果についてどのように感じられましたか？

1.	非常に不安になった
2.	不安になった
3.	何とも思わなかった
4.	安心した
5.	その他（ ）

◆将来、耐震診断のご予定がある方（問2で「2の①～③」に回答）にお伺いします。

問6 いますぐ耐震診断を行わない理由は何ですか？（複数選択可）

1.	耐震診断をしなくても安全な建物だと思う
2.	パンフレット等の自己診断で耐震性に問題がないとの結果が出たため、当面は専門家による診断は行わなくてもよいと思う
3.	近隣に耐震診断を行っている住宅が見受けられないから
4.	耐震診断に係る費用を負担しなければならないから
5.	当分の間、大地震は起こらないと思う
6.	診断の結果「改修が必要」と判定されても、すぐには改修費用の目途がたたないから
7.	その他（ ）

◆耐震診断のご予定がない方（問2で「3」に回答）にお伺いします。

問7 耐震診断のご予定がない方、その理由は何ですか？（複数選択可）

1.	建替えを予定している（平成 年 月頃予定）
2.	建物の解体撤去あるいは使用中止を予定している（平成 年 月頃予定）
3.	費用が高く負担が大きい
4.	診断をしても改修の対応は不可能だから
5.	耐震診断をしなくても安全な建物だと思う
6.	賃借物件であるため
7.	その他（ ）

3. 耐震改修についてお伺いします。

問8 今後、自宅の耐震改修を行う意向はありますか？

1.	既に改修を行っている（昭和・平成 年）⇒問9、10をご回答ください
2.	改修する方向で検討している（平成 年 月頃） ⇒期日をご記入された方は、問11をご回答ください ⇒期日を未記入の方は、問12をご回答ください
3.	改修するか、どうか迷っている⇒問12をご回答ください
4.	当分の間、耐震改修は考えていない⇒問13をご回答ください
5.	耐震改修するつもりはない⇒問13をご回答ください

◆以下、問9、問10は耐震改修を行った方（問8で「1」に回答）にお伺いします。

問9 耐震補強・改修費用はいくらぐらいでしたか？

1.	50万円未満
2.	50～100万円未満
3.	100～200万円未満
4.	200～300万円未満
5.	300～500万円未満
6.	500万円以上

問10 耐震補強・改修工事の他に何か工事を行いましたか？

1.	耐震補強・改修工事のみ行った
2.	台所、風呂等のリフォームを行った
3.	居間、寝室等のリフォームを行った
4.	部屋の建増しなどを行った
5.	その他（ ）

◆耐震改修を行う予定のある方（問8で「2」を回答し、実施時期を記入）にお伺いします。

問11 記載いただいた時期を選ばれた理由は何ですか？

1.	資金面での目途がたつから
2.	その頃に台所、風呂等のリフォームを予定しているから
3.	その頃に居間、寝室等のリフォームを予定しているから
4.	その頃に部屋の建増しなどを予定しているから
5.	その他（ ）

◆耐震改修の予定のある方、改修するかどうか迷っている方（問8で「2」を回答し、実施時期を未記入あるいは「3」に回答）にお伺いします。

問12 耐震補強・改修にかかる費用がいくらぐらいなら工事を行いますか？

1.	50万円未満
2.	50～100万円未満
3.	100～200万円未満
4.	200～300万円未満
5.	300～500万円未満
6.	500万円以上かかっても行う

◆当分の間、耐震改修は考えていない、するつもりは無い方（問8で「4」あるいは「5」に回答）にお伺いします。

問13 その理由は何ですか？（複数回答可）

1.	資金面の余裕がないから
2.	工事の手続き等が面倒だから
3.	信頼できる技術者や工務店などがわからないから
4.	耐震改修か建替えかを迷っているから
5.	建替える予定だから
6.	地震がすぐにおきる実感がないから
7.	年齢的（高齢）なこともあり、いまさら耐震改修をしても無駄と思うから
8.	工事期間中の仮住居がないから
9.	当面、家具等の転倒防止器具の設置等、必要最低限の処置で対応する
10.	家全体の改修ではなく、寝室などの必要な部分の改修で対応する
11.	その他（ ）

◆すべての方がご回答ください。

4. 耐震診断や耐震改修を進めるために必要と思われる支援策についてお伺いします。

問14	耐震診断・改修を進めるために必要と思われる支援等は何だとお考えですか？ (複数選択可)
-----	--

1.	耐震診断・改修に関する相談窓口の設置
2.	パンフレットの配布等による耐震診断・改修の必要性や内容に関する情報の提供
3.	耐震診断・改修に関する説明会の開催
4.	耐震診断・改修を行う施行業者や専門家等に関する情報提供、紹介制度の実施
5.	耐震診断にかかる費用の補助（無料化）
6.	耐震診断にかかる費用の補助（一部負担あり）
7.	耐震改修の計画作成や工事にかかる費用の補助
8.	耐震改修を行った場合の税制優遇等の拡大
9.	その他（ ）

◆自由回答

その他、住宅に関する耐震診断・耐震改修に関するご意見がございましたら何でも結構ですのでご記入ください。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

# 耐震診断・耐震改修に関するアンケート調査（特定建築物）

岩舟町建設課

## 【ご回答にあたっての注意事項】

- ◆ お答えは、該当する番号に○を記してください。
- ◆ 「その他」をご回答された場合は、その内容を具体的にお書きください。
- ◆ ご回答の内容により、お答えいただく設問を指定している場合がございますので、その場合は該当する設問をお答えください。（ご回答いただく設問は回答欄に記してあります。）

## ◆特定建築物とは

耐震改修促進法では、特定建築物について以下のように定めています。（詳細については、6ページの「(参考資料) 特定建築物一覧」を参照してください。

建築基準法の耐震関係規定に適合しない建築物であって、

- 学校、病院、社会福祉施設など多数の者が利用する一定規模以上の建築物
- 火薬類、石油類その他政令で定める危険物であって、一定数量以上のものの貯蔵場や処理施設
- 地震によって倒壊した場合、前面道路\*1 の1/2以上を閉塞する可能性のある建築物

\*1 : ここでいう道路は、耐震改修促進計画に位置付けられた緊急避難路等の道路

(国道50号、主要地方道栃木藤岡線、主要地方道桐生岩舟線)

## ◆所有する建築物の概要についてお伺いします。

①建築物の名称	
②建築物の所在地	
③建築物の用途	
④階数（地上）	
⑤延べ床面積	
⑥構造	
⑦着工年月	

## 【記入上の注意】

- ・ 建築物の名称については、具体的な名称（固有名称）をご記入ください。  
例：〇〇保育園、〇〇マンション、〇〇ビル等
- ・ 建物の用途については、具体的に利用されている内容をご記入ください。  
例：保育園、事務所、スーパーマーケット等
- ・ 構造については、鉄骨造、鉄筋コンクリート造等、建築物の主要な構造をご記入ください。
- ・ 着工年月については、建築物が完成した年月ではなく、建築物の着工年月をご記入ください。  
着工年月をご記入いただく理由は、昭和56年の建築基準法の改正により、昭和56年6月1日以後の耐震設計基準を新耐震基準、昭和56年5月31日以前の基準によるものを旧耐震基準として区分しているためです。耐震改修促進計画では、この区分により岩舟町の住宅・建築物の耐震化率を算出します。

1. 所有する建築物の安全性についてお伺いします。

問 1	これまで、阪神淡路大震災や新潟中越地震、福岡西方沖地震等の大地震、さらには本年7月に新潟中越沖地震が発生しています。あなたは、このような大地震があった場合、所有する建築物は安全だとお考えですか？
-----	---

1	安全であると思う
2	たぶん安全であると思う
3	少し不安
4	不安
5	わからない

2. 耐震診断についてお伺いします。

問 2	あなたは、所有する建築物の耐震診断を実施されましたか？
-----	-----------------------------

1	既に実施している（昭和・平成 年） ⇒問 3、4 をご回答ください
2	今すぐではないが、実施する予定である（下記①～③のいずれかをご回答ください）
①	2年以内に実施予定
②	5年以内に実施予定
③	10年以内に実施予定
3	実施する予定はない ⇒問 6 をご回答ください

◆以下、問 3、4 は耐震診断を実施された方（問 2 で「1」に回答）にお伺いします。

問 3	耐震診断を実施した方、診断を受けた動機（理由）は何でしたか？（複数選択可）
-----	---------------------------------------

1.	地震に対して不安だから
2.	不特定多数の方が利用するため、万一の事態が発生した場合利用者の生命・財産を守ることは最優先と考えているから
3.	改装工事、増築工事等のついでがあったから
4.	専門家や業者に勧められたから
5.	同業他社等が実施しているから
6.	その他（ ）

問 4	診断の結果はいかがでしたか？
-----	----------------

1.	安全であると評価された
2.	耐震改修（地震に対する安全性を高める補強工事）等が必要とされた
3.	その他（ ）

◆今後、耐震診断を予定している方（問2で「2の①～③」に回答）にお伺いします。

問5 今すぐには耐震診断を行わないその理由は何ですか？（複数選択可）

1.	築年数は経過しているが、大手建設会社による施工のため耐震性には問題ないと考えている
2.	定期的に建築物の保守点検を行っており、安全であると思う
3.	費用が高く負担が大きい
4.	安心して耐震診断を任せられる技術者や建設業者が身近にいない
5.	耐震診断の依頼先がわからない
6.	当分の間、大地震は起こらないと思う
7.	診断の結果「改修が必要」と判定されても、すぐには耐震費用の目途がたたないから
8.	複数の所有者が共有している建築物であるため、診断についての合意が困難
9.	その他（ ）

◆耐震診断のご予定がない方（問2で「3」に回答）にお伺いします。

問6 耐震診断のご予定がないその理由は何ですか？（複数選択可）

1.	建替えを予定している（平成 年 月頃予定）
2.	建築物の解体撤去あるいは使用中止を予定している（平成 年 月頃予定）
3.	築年数は経過しているが、大手建設会社による施工のため耐震性には問題ないと考えている
4.	定期的に建築物の保守点検を行っており、安全であると思う
5.	費用が高く負担が大きい
6.	安心して耐震診断を任せられる技術者や建設業者が身近にいない
7.	耐震診断の依頼先がわからない
8.	当分の間、大地震は起こらないと思う
9.	診断の結果「改修が必要」と判定されても、すぐには耐震費用の目途がたたないから
10.	複数の所有者が共有している建築物であるため、診断についての合意が困難
11.	その他（ ）

3. 耐震改修についてお伺いします。

問7 今後、所有する建築物の耐震改修を行う予定はありますか？

1.	既に改修を行っている（昭和・平成 年） ⇒問8をご回答ください
2.	今後実施する予定（①～③の該当する時期をご回答ください）
①	2年以内に実施予定
②	5年以内に実施予定
③	10年以内に実施予定
	} ⇒問9をご回答ください
3.	耐震改修する予定はない ⇒問10をご回答ください

◆耐震改修を行った方（問7で「1」に回答）にお伺いします。

問8	耐震改修にかかった費用はいくらでしたか？（差し支えなければ、おおよその費用で結構ですのでご記入ください）	（万円）
----	--	------

◆今後、耐震改修を予定している方（問7で「2の①～③」に回答）にお伺いします。

問9	今すぐには耐震改修を行わない理由は何ですか？（複数回答可）
----	-------------------------------

1.	費用が高く負担が大きい ⇒問11もあわせてご回答ください
2.	改修工事の手続き等が面倒だから
3.	信頼できる技術者や建設業者などがわからないから
4.	大地震は当分ないと思うから
5.	改修工事の期間中、建築物が使えなくなるのが困るから
6.	テナントの退去依頼等が面倒だから
7.	複数の所有者が共有している建築物であるため、改修についての意見調整が困難
8.	その他（ <span style="float: right;">）</span>

◆耐震改修を行う予定のない方（問7で「3」に回答）にお伺いします。

問10	耐震改修を行わない理由は何ですか？（複数回答可）
-----	--------------------------

1.	建替えを予定している（平成 年 月頃予定）
2.	解体撤去を予定している（平成 年 月頃予定）
3.	建築物の使用を中止する予定（平成 年 月頃予定）
4.	費用が高く負担が大きい ⇒問11もあわせてご回答ください。
5.	改修工事の手続き等が面倒だから
6.	信頼できる技術者や建設業者などがわからないから
7.	大地震は当分ないと思うから
8.	改修工事の期間中、建築物が使えなくなるのが困るから
9.	テナントの退去依頼等が面倒だから
10.	複数の所有者が共有している建築物であるため、改修についての意見調整が困難
11.	その他（ <span style="float: right;">）</span>

◆問9、10で耐震改修にかかる「費用が高く負担が大きい」と回答した方にお伺いします。

問 11	どのくらいの費用負担であれば耐震改修を行ってもよい (実施が可能) とお考えですか？	(万円)
------	---	------

◆すべての方がご回答ください。

4. 耐震診断や耐震改修を進めるために必要と思われる支援策についてお伺いします。

問 12	耐震診断・改修を進めるために必要と思われる支援等は何だとお考えですか？ (複数選択可)
------	--

1.	耐震診断・改修に関する相談窓口の設置
2.	パンフレットの配布等による耐震診断・改修の必要性や内容に関する情報の提供
3.	非木造建物 (SR、SRC) の耐震性能を簡易に判定することができる方法、診断プログラム等の公開
4.	耐震診断・改修に関する説明会の開催
5.	耐震診断・改修を行う施行業者や専門家等に関する情報提供、紹介制度の実施
6.	耐震診断に係る費用の補助
7.	耐震改修の計画作成や工事に要する費用の補助
8.	耐震改修を行った場合の税制優遇 (固定資産税や法人税) 等の拡大
9.	その他 ( )

◆自由回答

その他、建築物に関する耐震診断・耐震改修に関するご意見がございましたら何でも結構ですのでご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

(参考資料) 特定建築物一覧

建物用途		規模要件
学校	小学校、中学校、中等教育学校の前期過程、盲学校、聾学校若しくは養護学校	階数 2 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上 (屋内運動場の面積を含む)
	上記以外の学校	階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
体育館 (一般公共の用に供されるもの)		階数 1 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
ボーリング場、スケート場、水泳場その他これらに類する運動施設		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
病院、診療所		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
劇場、観覧場、映画館、演芸場		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
集会場、公会堂		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
展示場		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
卸売市場		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
ホテル、旅館		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
賃貸住宅 (共同住宅に限る。)、寄宿舎、下宿		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
事務所		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
老人ホーム、老人短期入所施設、身体障害者福祉ホームその他これに類するもの		階数 2 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
老人福祉センター、児童短期入所施設、身体障害者福祉センターその他これらに類するもの		階数 2 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
幼稚園、保育所		階数 2 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
博物館、美術館、図書館		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
遊技場		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
公衆浴場		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
飲食店、キャバレー、料理店、ナイトクラブ、ダンスホールその他これに類するもの		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
理髪店、質屋、貸衣装屋、銀行その他これらに類するサービス業を営む店舗		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
工場 (危険物の貯蔵又は処理場の用途に供する建築物を除く。)		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場を構成する建築物で旅客の乗降又は待合の用に供するもの		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
郵便局、保健所、税務署その他これに類する公益上必要な建築物		階数 3 以上かつ 1,000 m <sup>2</sup> 以上
危険物の貯蔵又は処理場の用途に供する建築物		政令で定める数量以上の危険物を貯蔵、処理する全ての建築物
地震によって倒壊した場合においてその敷地に接する道路の通行を妨げ、多数の者の円滑な避難を困難とするおそれがあり、その敷地が耐震改修促進計画に記載された道路 (緊急輸送道路等) に接する建築物		全ての建築物

## 資料 ②

集計表・グラフ

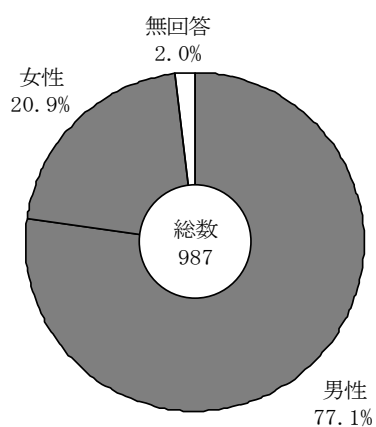
# 1. 住宅所有者に対する意向調査結果

## ①単純集計（表・グラフ）

### ①性別

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	987	100.0
男性 (1)	761	77.1
女性 (2)	206	20.9
無回答 (3)	20	2.0

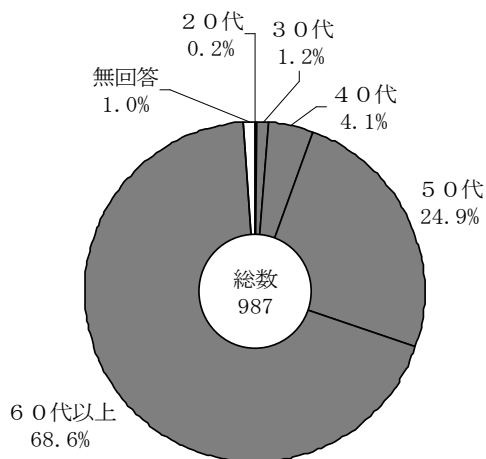
### ①性別



### ②年齢

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	987	100.0
20代 (1)	2	0.2
30代 (2)	12	1.2
40代 (3)	40	4.1
50代 (4)	246	24.9
60代以上 (5)	677	68.6
無回答 (6)	10	1.0

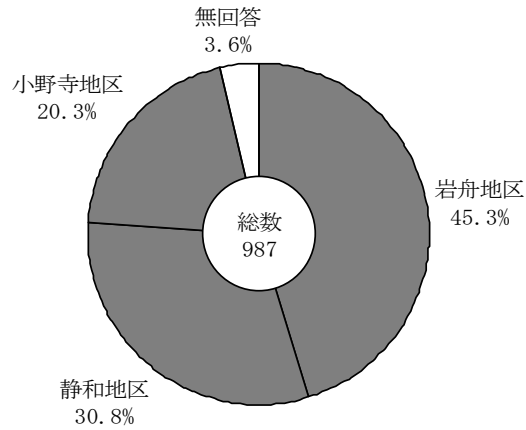
### ②年齢



③居住地区

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	987	100.0
岩舟地区 (1)	447	45.3
静和地区 (2)	304	30.8
小野寺地区 (3)	200	20.3
無回答 (4)	36	3.6

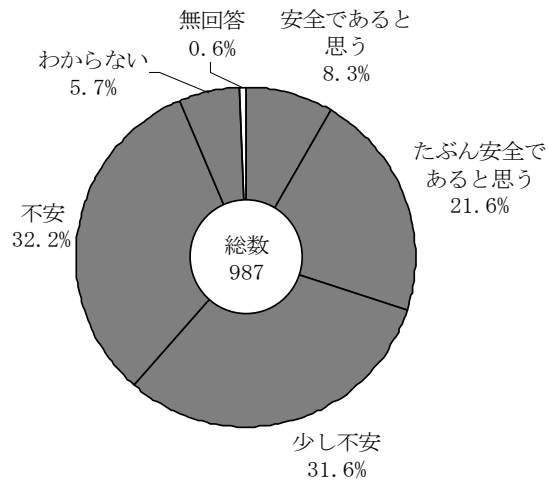
③居住地区



問1. 大地震があった場合の住宅の安全性

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	987	100.0
安全であると思う (1)	82	8.3
たぶん安全であると思う (2)	213	21.6
少し不安 (3)	312	31.6
不安 (4)	318	32.2
わからない (5)	56	5.7
無回答 (6)	6	0.6

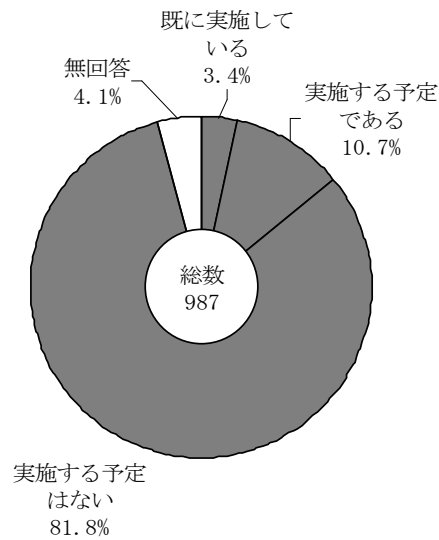
問1. 大地震があった場合の住宅の安全性



問2. 耐震診断の実施状況

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	987	100.0
既の実施している (1)	34	3.4
実施する予定である (2)	106	10.7
実施する予定はない (3)	807	81.8
無回答 (4)	40	4.1

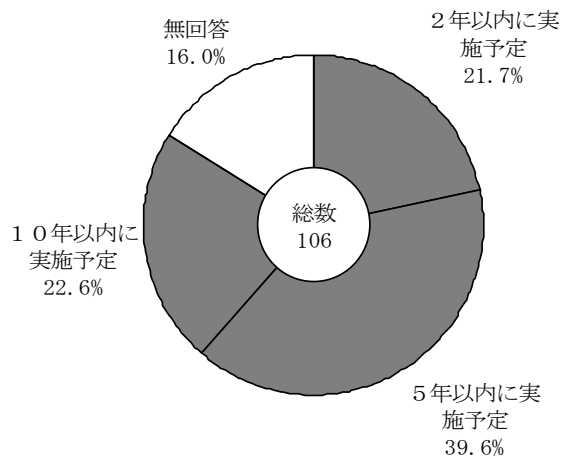
問2. 耐震診断の実施状況



問2. 耐震診断の実施時期

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	106	100.0
2年以内に実施予定 (1)	23	21.7
5年以内に実施予定 (2)	42	39.6
10年以内に実施予定 (3)	24	22.6
無回答 (4)	17	16.0

問2. 耐震診断の実施時期

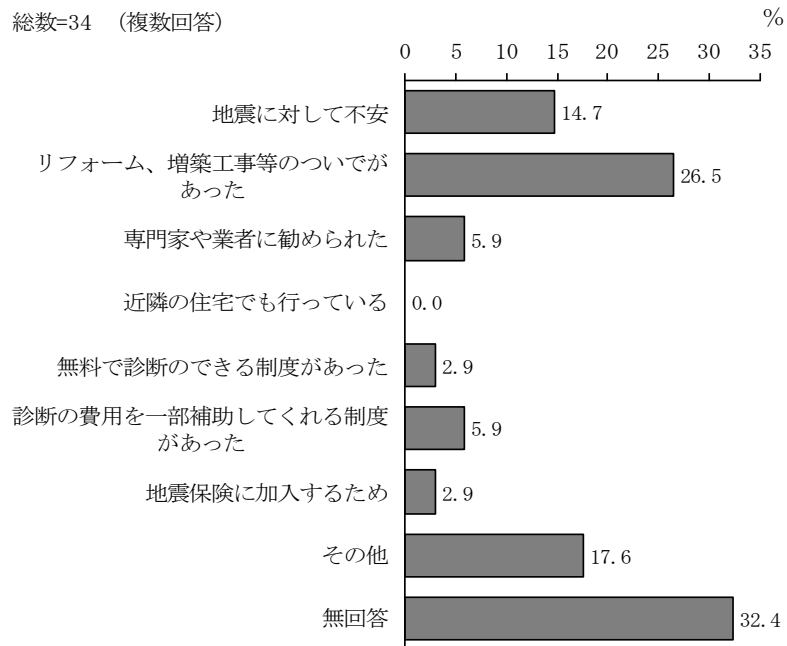


問3. 診断を受けた動機(理由)

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	34	100.0
地震に対して不安 (1)	5	14.7
リフォーム、増築工事等のついでがあった	9	26.5
専門家や業者に勧められた (3)	2	5.9
近隣の住宅でも行っている (4)	-	-
無料で診断のできる制度があった (5)	1	2.9
診断の費用を一部補助してくれる制度があった (6)	2	5.9
地震保険に加入するため (7)	1	2.9
その他 (8)	6	17.6
無回答 (9)	11	32.4

問3. 診断を受けた動機(理由)

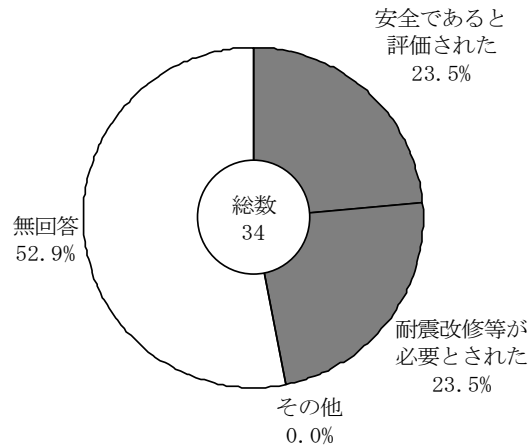
総数=34 (複数回答)



問4. 耐震診断の結果

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	34	100.0
安全であると評価された (1)	8	23.5
耐震改修等が必要とされた (2)	8	23.5
その他 (3)	-	-
無回答 (4)	18	52.9

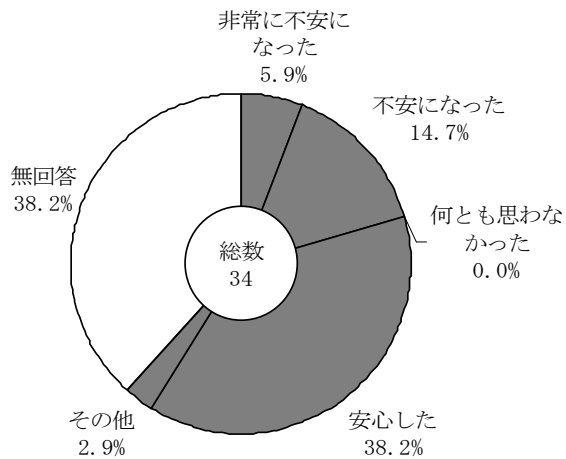
問4. 耐震診断の結果



問5. 耐震診断の結果について感じたこと

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	34	100.0
非常に不安になった (1)	2	5.9
不安になった (2)	5	14.7
何とも思わなかった (3)	-	-
安心した (4)	13	38.2
その他 (5)	1	2.9
無回答 (6)	13	38.2

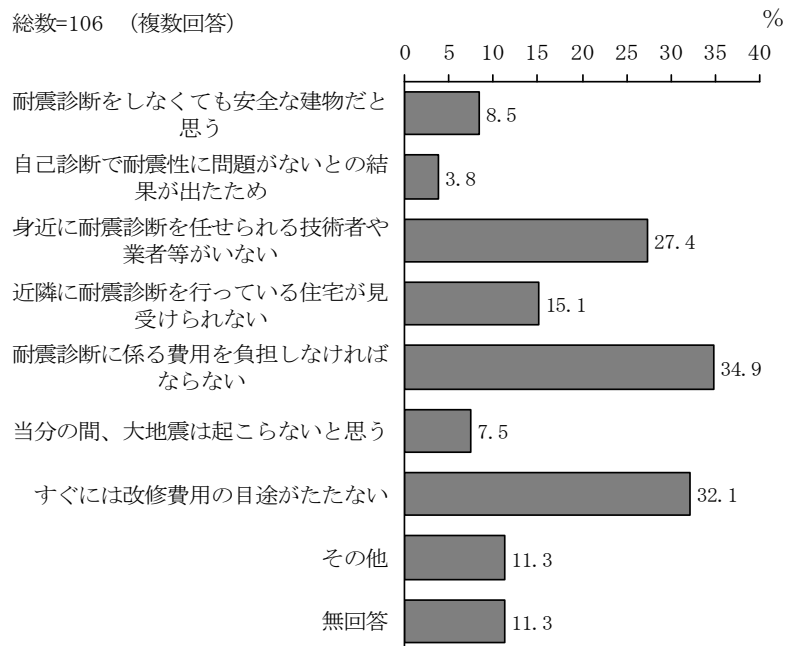
問5. 耐震診断の結果について感じたこと



問6. 今すぐ耐震診断を行わない理由

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	106	100.0
耐震診断をしなくても安全な建物だと思う	9	8.5
自己診断で耐震性に問題がないとの結果が出たため (2)	4	3.8
身近に耐震診断を任せられる技術者や業者等がない (3)	29	27.4
近隣に耐震診断を行っている住宅が見受けられない (4)	16	15.1
耐震診断に係る費用を負担しなければならない (5)	37	34.9
当分の間、大地震は起こらないと思う (6)	8	7.5
すぐには改修費用の目途がたたない (7)	34	32.1
その他 (8)	12	11.3
無回答 (9)	12	11.3

問6. 今すぐ耐震診断を行わない理由

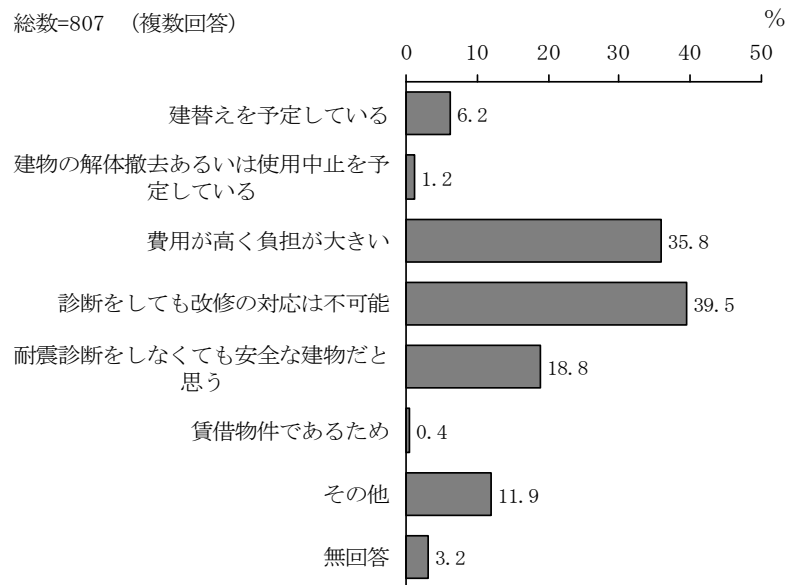


問7. 耐震診断の予定がない理由

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	807	100.0
建替えを予定している (1)	50	6.2
建物の解体撤去あるいは使用中止を予定している (2)	10	1.2
費用が高く負担が大きい (3)	289	35.8
診断をしても改修の対応は不可能 (4)	319	39.5
耐震診断をしなくても安全な建物だと思う (5)	152	18.8
賃借物件であるため (6)	3	0.4
その他 (7)	96	11.9
無回答 (8)	26	3.2

問7. 耐震診断の予定がない理由

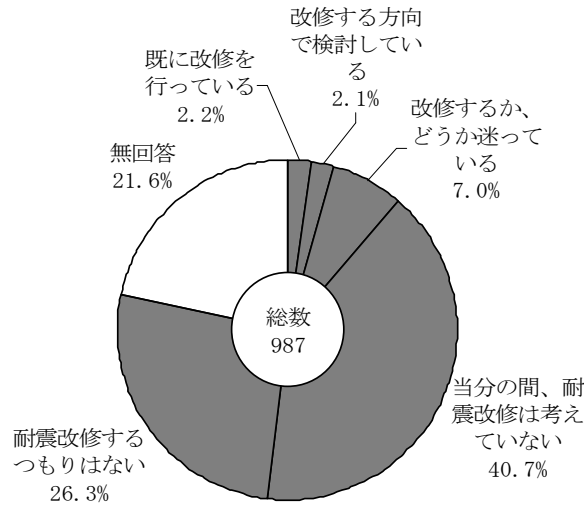
総数=807 (複数回答)



問8. 耐震改修を行う意向

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	987	100.0
既に改修を行っている (1)	22	2.2
改修する方向で検討している (2)	21	2.1
改修するか、どうか迷っている (3)	69	7.0
当分の間、耐震改修は考えていない (4)	402	40.7
耐震改修するつもりはない (5)	260	26.3
無回答 (6)	213	21.6

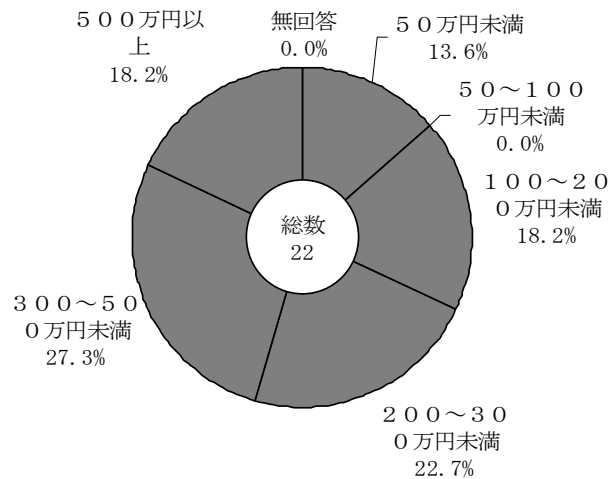
問8. 耐震改修を行う意向



問9. 耐震補強・改修費用

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	22	100.0
50万円未満 (1)	3	13.6
50～100万円未満 (2)	-	-
100～200万円未満 (3)	4	18.2
200～300万円未満 (4)	5	22.7
300～500万円未満 (5)	6	27.3
500万円以上 (6)	4	18.2
無回答 (7)	-	-

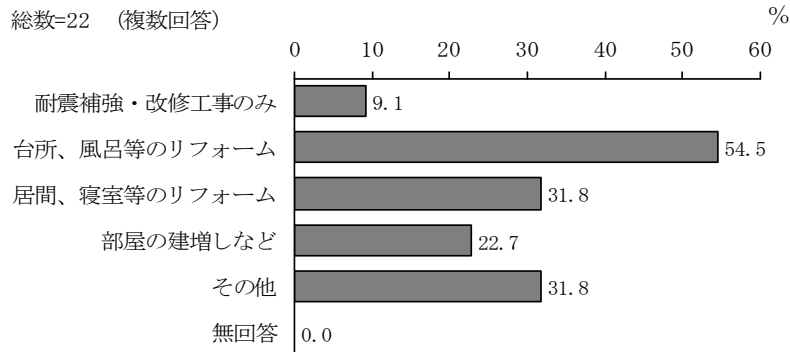
問9. 耐震補強・改修費用



問10. 耐震補強・改修工事の他にを行った工事

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	22	100.0
耐震補強・改修工事のみ (1)	2	9.1
台所、風呂等のリフォーム (2)	12	54.5
居間、寝室等のリフォーム (3)	7	31.8
部屋の建増しなど (4)	5	22.7
その他 (5)	7	31.8
無回答 (6)	-	-

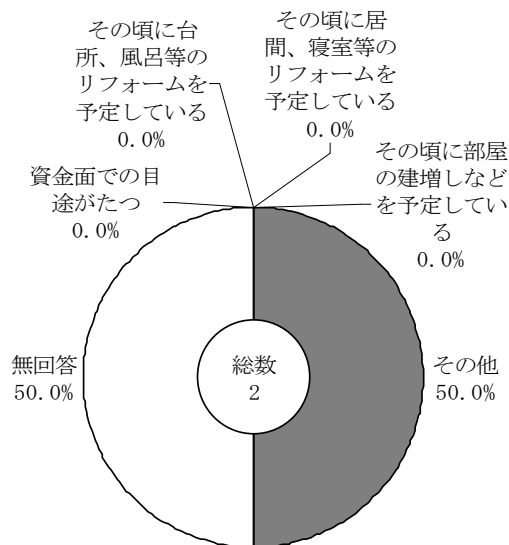
問10. 耐震補強・改修工事の他にを行った工事



問11. 改修時期を選んだ理由

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	2	100.0
資金面での目途がたつ (1)	-	-
その頃に台所、風呂等のリフォームを予定している (2)	-	-
その頃に居間、寝室等のリフォームを予定している (3)	-	-
その頃に部屋の建増しなどを予定している	-	-
その他 (5)	1	50.0
無回答 (6)	1	50.0

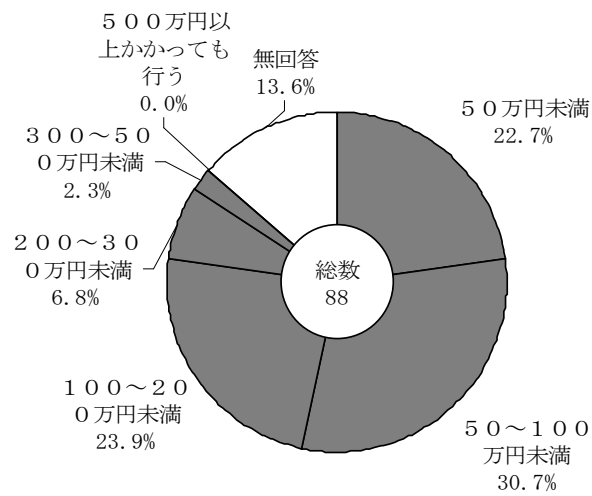
問11. 改修時期を選んだ理由



問12. 耐震補強・改修にかかる費用で工事を行うと思う金額

項目名	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	88	100.0
50万円未満 (1)	20	22.7
50～100万円未満 (2)	27	30.7
100～200万円未満 (3)	21	23.9
200～300万円未満 (4)	6	6.8
300～500万円未満 (5)	2	2.3
500万円以上かかっても行う (6)	-	-
無回答 (7)	12	13.6

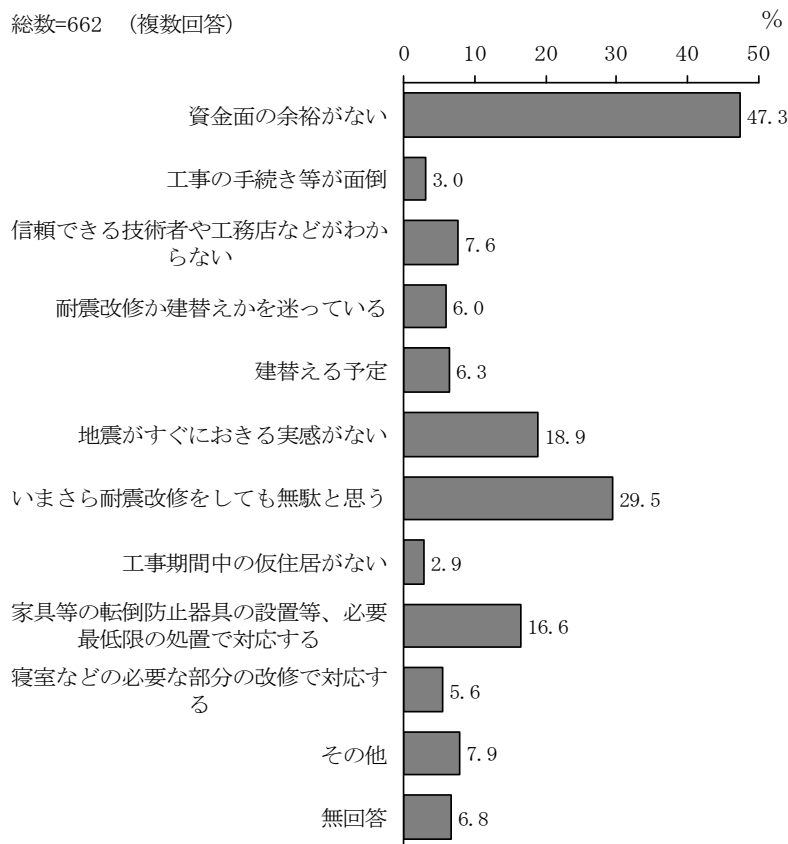
問12. 耐震補強・改修にかかる費用で工事を行うと思う金額



問13. 耐震改修を考えていない理由

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	662	100.0
資金面の余裕がない (1)	313	47.3
工事の手続き等が面倒 (2)	20	3.0
信頼できる技術者や工務店などがわからない (3)	50	7.6
耐震改修か建替えかを迷っている (4)	40	6.0
建替える予定 (5)	42	6.3
地震がすぐにおきる実感がない (6)	125	18.9
いまさら耐震改修をしても無駄と思う (7)	195	29.5
工事期間中の仮住居がない (8)	19	2.9
家具等の転倒防止器具の設置等、必要最低限の処置で対応する (9)	110	16.6
寝室などの必要な部分の改修で対応する	37	5.6
その他 (11)	52	7.9
無回答 (12)	45	6.8

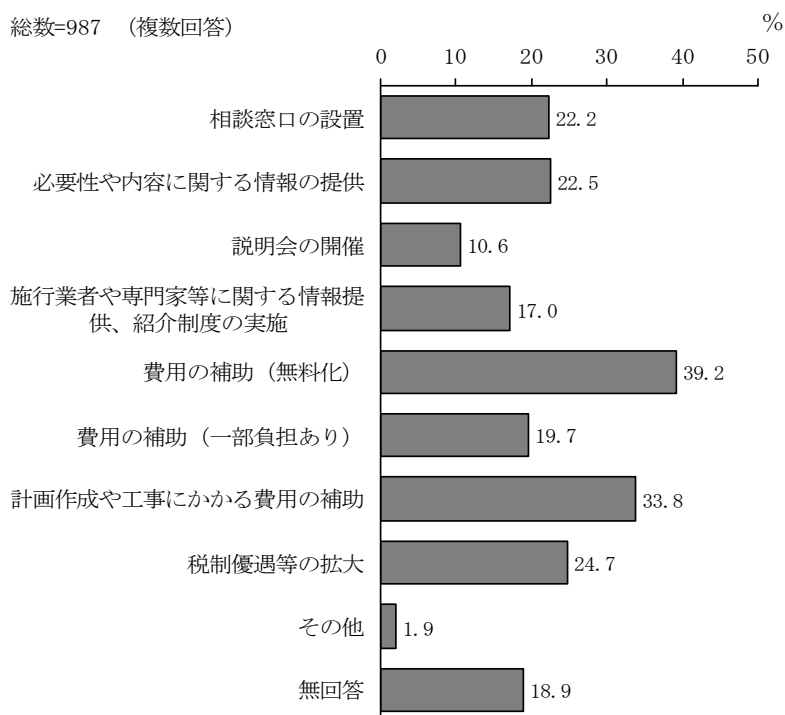
問13. 耐震改修を考えていない理由



問14. 耐震診断・改修を進めるために必要と思われる支援等

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体 (0)	987	100.0
相談窓口の設置 (1)	219	22.2
必要性や内容に関する情報の提供 (2)	222	22.5
説明会の開催 (3)	105	10.6
施行業者や専門家等に関する情報提供、紹介制度の実施 (4)	168	17.0
費用の補助（無料化） (5)	387	39.2
費用の補助（一部負担あり） (6)	194	19.7
計画作成や工事にかかる費用の補助 (7)	334	33.8
税制優遇等の拡大 (8)	244	24.7
その他 (9)	19	1.9
無回答 (10)	187	18.9

問14. 耐震診断・改修を進めるために必要と思われる支援等



②クロス集計（表）

①性別

		全体	男性	女性	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)
全体		987 100.0	761 77.1	206 20.9	20 2.0
性別	男性	761 100.0	761 100.0	-	-
	女性	206 100.0	-	206 100.0	-
	無回答	20 100.0	-	-	20 100.0
年齢別	20代	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0
	30代	12 100.0	6 50.0	6 50.0	-
	40代	40 100.0	32 80.0	8 20.0	-
	50代	246 100.0	195 79.3	47 19.1	4 1.6
	60代以上	677 100.0	519 76.7	145 21.4	13 1.9
	無回答	10 100.0	8 80.0	-	2 20.0
地区別	岩舟地区	447 100.0	347 77.6	96 21.5	4 0.9
	静和地区	304 100.0	226 74.3	71 23.4	7 2.3
	小野寺地区	200 100.0	160 80.0	34 17.0	6 3.0
	無回答	36 100.0	28 77.8	5 13.9	3 8.3

②年齢

		全体	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
全体		987 100.0	2 0.2	12 1.2	40 4.1	246 24.9	677 68.6	10 1.0
性別	男性	761 100.0	1 0.1	6 0.8	32 4.2	195 25.6	519 68.2	8 1.1
	女性	206 100.0	-	6 2.9	8 3.9	47 22.8	145 70.4	-
	無回答	20 100.0	1 5.0	-	-	4 20.0	13 65.0	2 10.0
年齢別	20代	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-
	30代	12 100.0	-	12 100.0	-	-	-	-
	40代	40 100.0	-	-	40 100.0	-	-	-
	50代	246 100.0	-	-	-	246 100.0	-	-
	60代以上	677 100.0	-	-	-	-	677 100.0	-
	無回答	10 100.0	-	-	-	-	-	10 100.0
地区別	岩舟地区	447 100.0	1 0.2	7 1.6	23 5.1	107 23.9	303 67.8	6 1.3
	静和地区	304 100.0	1 0.3	5 1.6	11 3.6	68 22.4	218 71.7	1 0.3
	小野寺地区	200 100.0	-	-	5 2.5	65 32.5	130 65.0	-
	無回答	36 100.0	-	-	1 2.8	6 16.7	26 72.2	3 8.3

## ③居住地区

		全体	岩舟地区	静和地区	小野寺地区	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)
全体		987 100.0	447 45.3	304 30.8	200 20.3	36 3.6
性別	男性	761 100.0	347 45.6	226 29.7	160 21.0	28 3.7
	女性	206 100.0	96 46.6	71 34.5	34 16.5	5 2.4
	無回答	20 100.0	4 20.0	7 35.0	6 30.0	3 15.0
年齢別	20代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-
	30代	12 100.0	7 58.3	5 41.7	-	-
	40代	40 100.0	23 57.5	11 27.5	5 12.5	1 2.5
	50代	246 100.0	107 43.5	68 27.6	65 26.4	6 2.4
	60代以上	677 100.0	303 44.8	218 32.2	130 19.2	26 3.8
	無回答	10 100.0	6 60.0	1 10.0	-	3 30.0
地区別	岩舟地区	447 100.0	447 100.0	-	-	-
	静和地区	304 100.0	-	304 100.0	-	-
	小野寺地区	200 100.0	-	-	200 100.0	-
	無回答	36 100.0	-	-	-	36 100.0

## 問1. 大地震があった場合の住宅の安全性

		全体	安全であると思う	たぶん安全であると思う	少し不安	不安	わからない	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
全体		987 100.0	82 8.3	213 21.6	312 31.6	318 32.2	56 5.7	6 0.6
性別	男性	761 100.0	67 8.8	170 22.3	241 31.7	238 31.3	40 5.3	5 0.7
	女性	206 100.0	13 6.3	41 19.9	62 30.1	74 35.9	15 7.3	1 0.5
	無回答	20 100.0	2 10.0	2 10.0	9 45.0	6 30.0	1 5.0	-
年齢別	20代	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
	30代	12 100.0	2 16.7	2 16.7	1 8.3	5 41.7	2 16.7	-
	40代	40 100.0	3 7.5	6 15.0	13 32.5	15 37.5	3 7.5	-
	50代	246 100.0	29 11.8	43 17.5	75 30.5	90 36.6	6 2.4	3 1.2
	60代以上	677 100.0	47 6.9	160 23.6	218 32.2	204 30.1	45 6.6	3 0.4
	無回答	10 100.0	1 10.0	1 10.0	5 50.0	3 30.0	-	-
地区別	岩舟地区	447 100.0	39 8.7	103 23.0	134 30.0	141 31.5	26 5.8	4 0.9
	静和地区	304 100.0	23 7.6	65 21.4	102 33.6	97 31.9	15 4.9	2 0.7
	小野寺地区	200 100.0	18 9.0	41 20.5	61 30.5	66 33.0	14 7.0	-
	無回答	36 100.0	2 5.6	4 11.1	15 41.7	14 38.9	1 2.8	-

問2. 耐震診断の実施状況

		全体	既に実施している	実施する予定である	実施する予定はない	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)
全体		987 100.0	34 3.4	106 10.7	807 81.8	40 4.1
性別	男性	761 100.0	22 2.9	85 11.2	626 82.3	28 3.7
	女性	206 100.0	11 5.3	18 8.7	165 80.1	12 5.8
	無回答	20 100.0	1 5.0	3 15.0	16 80.0	-
年齢別	20代	2 100.0	-	-	2 100.0	-
	30代	12 100.0	-	-	12 100.0	-
	40代	40 100.0	1 2.5	2 5.0	37 92.5	-
	50代	246 100.0	10 4.1	27 11.0	206 83.7	3 1.2
	60代以上	677 100.0	23 3.4	76 11.2	541 79.9	37 5.5
	無回答	10 100.0	-	1 10.0	9 90.0	-
地区別	岩舟地区	447 100.0	15 3.4	45 10.1	368 82.3	19 4.3
	静和地区	304 100.0	10 3.3	36 11.8	241 79.3	17 5.6
	小野寺地区	200 100.0	9 4.5	18 9.0	171 85.5	2 1.0
	無回答	36 100.0	-	7 19.4	27 75.0	2 5.6

問2. 耐震診断の実施時期

		全体	2年以内に実施予定	5年以内に実施予定	10年以内に実施予定	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)
全体		106 100.0	23 21.7	42 39.6	24 22.6	17 16.0
性別	男性	85 100.0	19 22.4	33 38.8	19 22.4	14 16.5
	女性	18 100.0	4 22.2	6 33.3	5 27.8	3 16.7
	無回答	3 100.0	-	3 100.0	-	-
年齢別	20代	- *	- *	- *	- *	- *
	30代	- *	- *	- *	- *	- *
	40代	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0
	50代	27 100.0	5 18.5	14 51.9	6 22.2	2 7.4
	60代以上	76 100.0	18 23.7	28 36.8	17 22.4	13 17.1
	無回答	1 100.0	-	-	-	1 100.0
地区別	岩舟地区	45 100.0	13 28.9	15 33.3	12 26.7	5 11.1
	静和地区	36 100.0	6 16.7	17 47.2	8 22.2	5 13.9
	小野寺地区	18 100.0	3 16.7	7 38.9	4 22.2	4 22.2
	無回答	7 100.0	1 14.3	3 42.9	-	3 42.9

問3. 診断を受けた動機（理由） 【複数回答】

		全体 (0)	地震 に対して不安 (1)	リフォーム、 工事等のつい でが (2)	専門家や業者 に勧められた (3)	近隣の住宅 でも 行っている (4)	無料で診断の でき る制度があっ た (5)	診断の費用を 一部 補助してくれ る制 度があっ た (6)	地震保険に 加入す るため (7)	その他 (8)	無 回 答 (9)
全体		34 100.0	5 14.7	9 26.5	2 5.9	- -	1 2.9	2 5.9	1 2.9	6 17.6	11 32.4
性別	男性	22 100.0	3 13.6	6 27.3	2 9.1	- -	1 4.5	2 9.1	1 4.5	4 18.2	6 27.3
	女性	11 100.0	2 18.2	3 27.3	- -	- -	- -	- -	- -	2 18.2	4 36.4
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
年齢別	20代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	30代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	40代	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	1 100.0	- -
	50代	10 100.0	2 20.0	1 10.0	- -	- -	- -	- -	- -	4 40.0	3 30.0
	60代以上	23 100.0	3 13.0	7 30.4	2 8.7	- -	1 4.3	1 4.3	1 4.3	1 4.3	8 34.8
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
地区別	岩舟地区	15 100.0	2 13.3	3 20.0	- -	- -	- -	2 13.3	- -	5 33.3	6 40.0
	静和地区	10 100.0	1 10.0	5 50.0	1 10.0	- -	1 10.0	- -	- -	1 10.0	1 10.0
	小野寺地区	9 100.0	2 22.2	1 11.1	1 11.1	- -	- -	- -	1 11.1	- -	4 44.4
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

問4. 耐震診断の結果

		全体	安全 であると 評価 された	耐震 改修等 が必要 とされた	その他	無 回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)
全体		34 100.0	8 23.5	8 23.5	- -	18 52.9
性別	男性	22 100.0	6 27.3	6 27.3	- -	10 45.5
	女性	11 100.0	2 18.2	2 18.2	- -	7 63.6
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0
年齢別	20代	- *	- *	- *	- *	- *
	30代	- *	- *	- *	- *	- *
	40代	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -
	50代	10 100.0	3 30.0	3 30.0	- -	4 40.0
	60代以上	23 100.0	5 21.7	4 17.4	- -	14 60.9
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *
地区別	岩舟地区	15 100.0	4 26.7	1 6.7	- -	10 66.7
	静和地区	10 100.0	2 20.0	5 50.0	- -	3 30.0
	小野寺地区	9 100.0	2 22.2	2 22.2	- -	5 55.6
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *

問5. 耐震診断の結果について感じたこと

		全体	非常 に不安 になった	不安 になった	何 とも 思わ なかつ た	安心 した	その他	無 回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
全体		34 100.0	2 5.9	5 14.7	- -	13 38.2	1 2.9	13 38.2
性別	男性	22 100.0	2 9.1	3 13.6	- -	9 40.9	1 4.5	7 31.8
	女性	11 100.0	- -	2 18.2	- -	4 36.4	- -	5 45.5
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
年齢別	20代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	30代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	40代	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	50代	10 100.0	1 10.0	1 10.0	- -	4 40.0	- -	4 40.0
	60代以上	23 100.0	1 4.3	4 17.4	- -	9 39.1	- -	9 39.1
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
地区別	岩舟地区	15 100.0	- -	1 6.7	- -	6 40.0	1 6.7	7 46.7
	静和地区	10 100.0	1 10.0	3 30.0	- -	4 40.0	- -	2 20.0
	小野寺地区	9 100.0	1 11.1	1 11.1	- -	3 33.3	- -	4 44.4
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

問6. 今すぐ耐震診断を行わない理由 【複数回答】

		全体	耐震診断をしなくても安全な建物だと思う	自己診断で耐震性に問題がないと結果が出たため	身近に耐震診断を任せられる技術者や業者等がない	近隣に耐震診断を行っている住宅が見受けられない	耐震診断に係る費用を負担しなればならない	当分の間、大地震は起こらないと思う	すぐには改修費用の目途がたたない	その他	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
全体		106 100.0	9 8.5	4 3.8	29 27.4	16 15.1	37 34.9	8 7.5	34 32.1	12 11.3	12 11.3
性別	男性	85 100.0	8 9.4	4 4.7	25 29.4	11 12.9	27 31.8	8 9.4	31 36.5	7 8.2	10 11.8
	女性	18 100.0	1 5.6	-	4 22.2	4 22.2	7 38.9	-	3 16.7	5 27.8	2 11.1
	無回答	3 100.0	-	-	-	1 33.3	3 100.0	-	-	-	-
年齢別	20代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	30代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	40代	2 100.0	-	-	1 50.0	-	2 100.0	-	1 50.0	-	-
	50代	27 100.0	2 7.4	-	7 25.9	4 14.8	12 44.4	1 3.7	13 48.1	2 7.4	3 11.1
	60代以上	76 100.0	7 9.2	4 5.3	21 27.6	12 15.8	23 30.3	7 9.2	19 25.0	10 13.2	9 11.8
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
地区別	岩舟地区	45 100.0	5 11.1	1 2.2	10 22.2	8 17.8	12 26.7	2 4.4	13 28.9	3 6.7	5 11.1
	静和地区	36 100.0	1 2.8	1 2.8	10 27.8	4 11.1	15 41.7	6 16.7	12 33.3	7 19.4	3 8.3
	小野寺地区	18 100.0	2 11.1	2 11.1	7 38.9	3 16.7	9 50.0	-	8 44.4	1 5.6	1 5.6
	無回答	7 100.0	1 14.3	-	2 28.6	1 14.3	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3	3 42.9

問7. 耐震診断の予定がない理由 【複数回答】

		全体 (0)	建 替 え を 予 定 し て い る (1)	建 物 の 解 体 撤 去 を あ 予 定 し て い る (2)	費 用 が 高 く 負 担 が 大 き い (3)	診 断 を し て も 改 修 の 対 応 は 不 可 能 (4)	耐 震 診 断 を し な く も 安 全 な 建 物 だ と 思 う (5)	賃 借 物 件 で あ る た め (6)	そ の 他 (7)	無 回 答 (8)
全体		807 100.0	50 6.2	10 1.2	289 35.8	319 39.5	152 18.8	3 0.4	96 11.9	26 3.2
性別	男性	626 100.0	35 5.6	6 1.0	224 35.8	243 38.8	125 20.0	3 0.5	77 12.3	19 3.0
	女性	165 100.0	14 8.5	4 2.4	56 33.9	72 43.6	21 12.7	-	19 11.5	7 4.2
	無回答	16 100.0	1 6.3	-	9 56.3	4 25.0	6 37.5	-	-	-
年齢別	20代	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-
	30代	12 100.0	-	-	8 66.7	2 16.7	1 8.3	-	2 16.7	-
	40代	37 100.0	4 10.8	2 5.4	16 43.2	14 37.8	7 18.9	1 2.7	4 10.8	1 2.7
	50代	206 100.0	21 10.2	2 1.0	85 41.3	84 40.8	28 13.6	-	19 9.2	3 1.5
	60代以上	541 100.0	25 4.6	6 1.1	178 32.9	214 39.6	112 20.7	2 0.4	71 13.1	22 4.1
	無回答	9 100.0	-	-	1 11.1	5 55.6	3 33.3	-	-	-
地区別	岩舟地区	368 100.0	19 5.2	6 1.6	125 34.0	154 41.8	72 19.6	2 0.5	41 11.1	12 3.3
	静和地区	241 100.0	16 6.6	4 1.7	94 39.0	87 36.1	43 17.8	-	32 13.3	7 2.9
	小野寺地区	171 100.0	14 8.2	-	58 33.9	68 39.8	34 19.9	1 0.6	19 11.1	6 3.5
	無回答	27 100.0	1 3.7	-	12 44.4	10 37.0	3 11.1	-	4 14.8	1 3.7

問 8. 耐震改修を行う意向

		全体 (0)	既に改修を行っている (1)	改修する方向で検討している (2)	改修するか迷っている (3)	当分の間、耐震改修は考えていない (4)	耐震改修するつもりはない (5)	無回答 (6)
全体		987 100.0	22 2.2	21 2.1	69 7.0	402 40.7	260 26.3	213 21.6
性別	男性	761 100.0	14 1.8	18 2.4	52 6.8	323 42.4	202 26.5	152 20.0
	女性	206 100.0	7 3.4	2 1.0	14 6.8	74 35.9	54 26.2	55 26.7
	無回答	20 100.0	1 5.0	1 5.0	3 15.0	5 25.0	4 20.0	6 30.0
年齢別	20代	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-
	30代	12 100.0	-	-	-	5 41.7	6 50.0	1 8.3
	40代	40 100.0	1 2.5	1 2.5	1 2.5	20 50.0	17 42.5	-
	50代	246 100.0	2 0.8	7 2.8	24 9.8	116 47.2	64 26.0	33 13.4
	60代以上	677 100.0	19 2.8	13 1.9	43 6.4	256 37.8	170 25.1	176 26.0
	無回答	10 100.0	-	-	-	4 40.0	3 30.0	3 30.0
地区別	岩舟地区	447 100.0	14 3.1	11 2.5	28 6.3	175 39.1	126 28.2	93 20.8
	静和地区	304 100.0	6 2.0	5 1.6	27 8.9	125 41.1	85 28.0	56 18.4
	小野寺地区	200 100.0	2 1.0	5 2.5	12 6.0	88 44.0	44 22.0	49 24.5
	無回答	36 100.0	-	-	2 5.6	14 38.9	5 13.9	15 41.7

問9. 耐震補強・改修費用

		全体	50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円以上	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
全体		22 100.0	3 13.6	-	4 18.2	5 22.7	6 27.3	4 18.2	-
性別	男性	14 100.0	3 21.4	-	4 28.6	3 21.4	3 21.4	1 7.1	-
	女性	7 100.0	-	-	-	2 28.6	3 42.9	2 28.6	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-
年齢別	20代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	30代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	40代	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	50代	2 100.0	-	-	2 100.0	-	-	-	-
	60代以上	19 100.0	3 15.8	-	1 5.3	5 26.3	6 31.6	4 21.1	-
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
地区別	岩舟地区	14 100.0	2 14.3	-	2 14.3	2 14.3	5 35.7	3 21.4	-
	静和地区	6 100.0	1 16.7	-	1 16.7	3 50.0	1 16.7	-	-
	小野寺地区	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

問10. 耐震補強・改修工事の他にを行った工事 【複数回答】

		全体 (0)	耐震補強・改修工事のみ (1)	台所、風呂等のリ フォーム (2)	居間、寝室等のリ フォーム (3)	部屋の建増しなど (4)	その他 (5)	無回答 (6)
全体		22 100.0	2 9.1	12 54.5	7 31.8	5 22.7	7 31.8	-
性別	男性	14 100.0	2 14.3	6 42.9	2 14.3	4 28.6	5 35.7	-
	女性	7 100.0	-	5 71.4	5 71.4	1 14.3	2 28.6	-
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
年齢別	20代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	30代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	40代	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	50代	2 100.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-
	60代以上	19 100.0	2 10.5	10 52.6	6 31.6	5 26.3	6 31.6	-
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
地区別	岩舟地区	14 100.0	-	9 64.3	5 35.7	3 21.4	4 28.6	-
	静和地区	6 100.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	2 33.3	2 33.3	-
	小野寺地区	2 100.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

問11. 改修時期を選んだ理由

		全体 (0)	資金面での 目途が たつ (1)	その頃に 台所、 風呂 等の リフォーム を 予定 している (2)	その頃に 居間、 寝室 等の リフォーム を 予定 している (3)	その頃に 部屋 の 増 し な ど を 予 定 し て い る (4)	その他 (5)	無 回 答 (6)
全体		2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	1 50.0
性別	男性	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0
	女性	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
年齢別	20代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	30代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	40代	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
	50代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	60代以上	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
地区別	岩舟地区	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	1 50.0
	静和地区	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	小野寺地区	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

問12. 耐震補強・改修にかかる費用で工事を行うと思う金額

		全体	50万円未満	50万円未満	100万円未満	200万円未満	300万円未満	500万円以上か	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
全体		88 100.0	20 22.7	27 30.7	21 23.9	6 6.8	2 2.3	- -	12 13.6
性別	男性	69 100.0	18 26.1	20 29.0	16 23.2	4 5.8	2 2.9	- -	9 13.0
	女性	15 100.0	2 13.3	5 33.3	4 26.7	2 13.3	- -	- -	2 13.3
	無回答	4 100.0	- -	2 50.0	1 25.0	- -	- -	- -	1 25.0
年齢別	20代	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	30代	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	40代	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	50代	31 100.0	6 19.4	8 25.8	9 29.0	2 6.5	- -	- -	6 19.4
	60代以上	55 100.0	13 23.6	18 32.7	12 21.8	4 7.3	2 3.6	- -	6 10.9
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
地区別	岩舟地区	37 100.0	9 24.3	14 37.8	6 16.2	1 2.7	1 2.7	- -	6 16.2
	静和地区	32 100.0	6 18.8	9 28.1	9 28.1	3 9.4	- -	- -	5 15.6
	小野寺地区	17 100.0	5 29.4	2 11.8	6 35.3	2 11.8	1 5.9	- -	1 5.9
	無回答	2 100.0	- -	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -

問13. 耐震改修を考えていない理由 【複数回答】

		全体	資金面の余裕がない	工事の手続き等が面倒	信頼できる技術者や工務店などがわからない	耐震改修か建替えかを迷っている	建替える予定	地震がすぐにおきる実感がない	いままさら耐震改修をしても無駄と思う	工事期間中の仮住居がない	家具等の転倒防止器具の設置等、必要最低限の処置で対応する	寝室などの必要な部分の改修で対応する	その他	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)
全体		662 100.0	313 47.3	20 3.0	50 7.6	40 6.0	42 6.3	125 18.9	195 29.5	19 2.9	110 16.6	37 5.6	52 7.9	45 6.8
性別	男性	525 100.0	234 44.6	13 2.5	39 7.4	31 5.9	33 6.3	107 20.4	146 27.8	13 2.5	93 17.7	32 6.1	44 8.4	39 7.4
	女性	128 100.0	74 57.8	7 5.5	9 7.0	9 7.0	9 7.0	18 14.1	44 34.4	6 4.7	17 13.3	5 3.9	6 4.7	6 4.7
	無回答	9 100.0	5 55.6	-	2 22.2	-	-	-	5 55.6	-	-	-	2 22.2	-
年齢別	20代	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	30代	11 100.0	9 81.8	1 9.1	1 9.1	4 36.4	1 9.1	1 9.1	-	-	-	1 9.1	3 27.3	-
	40代	37 100.0	22 59.5	4 10.8	7 18.9	7 18.9	6 16.2	10 27.0	-	2 5.4	6 16.2	4 10.8	3 8.1	3 8.1
	50代	180 100.0	93 51.7	10 5.6	13 7.2	14 7.8	20 11.1	36 20.0	22 12.2	7 3.9	33 18.3	7 3.9	15 8.3	11 6.1
	60代以上	426 100.0	184 43.2	5 1.2	29 6.8	15 3.5	15 3.5	77 18.1	171 40.1	10 2.3	69 16.2	25 5.9	31 7.3	31 7.3
	無回答	7 100.0	5 71.4	-	-	-	-	-	2 28.6	-	1 14.3	-	-	-
地区別	岩舟地区	301 100.0	143 47.5	15 5.0	24 8.0	17 5.6	23 7.6	57 18.9	85 28.2	10 3.3	47 15.6	19 6.3	30 10.0	18 6.0
	静和地区	210 100.0	101 48.1	2 1.0	16 7.6	16 7.6	13 6.2	43 20.5	60 28.6	6 2.9	35 16.7	11 5.2	10 4.8	19 9.0
	小野寺地区	132 100.0	57 43.2	3 2.3	9 6.8	5 3.8	6 4.5	23 17.4	45 34.1	2 1.5	28 21.2	6 4.5	9 6.8	5 3.8
	無回答	19 100.0	12 63.2	-	1 5.3	2 10.5	-	2 10.5	5 26.3	1 5.3	-	1 5.3	3 15.8	3 15.8

問14. 耐震診断・改修を進めるために必要と思われる支援等 【複数回答】

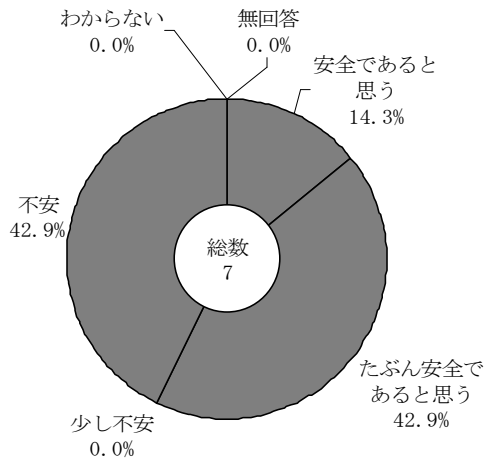
		全体	相談窓口の設置	必要性や内容に関する情報の提供	説明会の開催	施行業者や専門家等に関する情報の提供、紹介制度の実施	費用の補助（無料化）	費用の補助（一部負担あり）	計画作成や工事にかかる費用の補助	税制優遇等の拡大	その他	無回答
		(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
全体		987 100.0	219 22.2	222 22.5	105 10.6	168 17.0	387 39.2	194 19.7	334 33.8	244 24.7	19 1.9	187 18.9
性別	男性	761 100.0	183 24.0	180 23.7	87 11.4	130 17.1	300 39.4	153 20.1	254 33.4	186 24.4	14 1.8	124 16.3
	女性	206 100.0	32 15.5	39 18.9	15 7.3	37 18.0	76 36.9	39 18.9	72 35.0	55 26.7	5 2.4	58 28.2
	無回答	20 100.0	4 20.0	3 15.0	3 15.0	1 5.0	11 55.0	2 10.0	8 40.0	3 15.0	- -	5 25.0
年齢別	20代	2 100.0	2 100.0	1 50.0	- -	1 50.0	2 100.0	- -	2 100.0	2 100.0	- -	- -
	30代	12 100.0	4 33.3	1 8.3	- -	4 33.3	11 91.7	4 33.3	10 83.3	5 41.7	- -	- -
	40代	40 100.0	10 25.0	12 30.0	3 7.5	9 22.5	20 50.0	8 20.0	15 37.5	14 35.0	3 7.5	3 7.5
	50代	246 100.0	59 24.0	61 24.8	30 12.2	50 20.3	106 43.1	59 24.0	99 40.2	72 29.3	4 1.6	26 10.6
	60代以上	677 100.0	143 21.1	146 21.6	71 10.5	104 15.4	241 35.6	122 18.0	206 30.4	148 21.9	12 1.8	157 23.2
	無回答	10 100.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	- -	7 70.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	- -	1 10.0
地区別	岩舟地区	447 100.0	86 19.2	100 22.4	59 13.2	81 18.1	174 38.9	95 21.3	163 36.5	120 26.8	8 1.8	82 18.3
	静和地区	304 100.0	72 23.7	60 19.7	24 7.9	52 17.1	132 43.4	59 19.4	100 32.9	80 26.3	5 1.6	57 18.8
	小野寺地区	200 100.0	53 26.5	56 28.0	19 9.5	31 15.5	69 34.5	34 17.0	57 28.5	38 19.0	2 1.0	40 20.0
	無回答	36 100.0	8 22.2	6 16.7	3 8.3	4 11.1	12 33.3	6 16.7	14 38.9	6 16.7	4 11.1	8 22.2

## 2. 特定建築物の所有者に対する意向調査結果（表・グラフ）

問1. 大地震があった場合の建築物の安全性

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	7	100.0
安全であると思う	1	14.3
たぶん安全であると思う	3	42.9
少し不安	-	-
不安	3	42.9
わからない	-	-
無回答	-	-

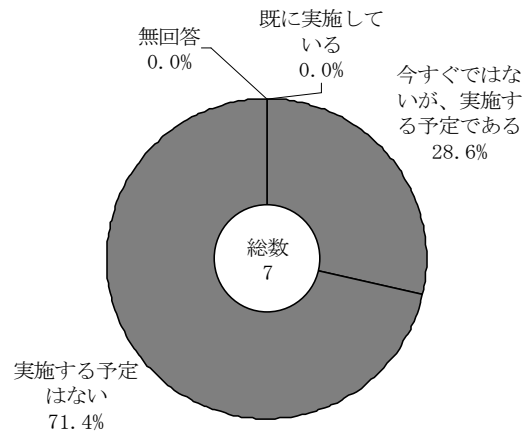
問1. 大地震があった場合の建築物の安全性



問2. 耐震診断の実施状況

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	7	100.0
既に実施している	-	-
今すぐではないが、実施する予定である	2	28.6
実施する予定はない	5	71.4
無回答	-	-

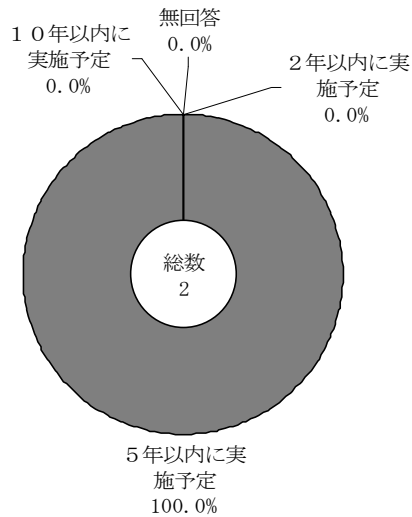
問2. 耐震診断の実施状況



問2. 耐震診断の実施時期

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	2	100.0
2年以内に実施予定	-	-
5年以内に実施予定	2	100.0
10年以内に実施予定	-	-
無回答	-	-

問2. 耐震診断の実施時期



問3. 耐震診断を受けた動機（理由）

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	-	*
地震に対して不安	-	*
利用者の生命・財産を守ることが最優先	-	*
改装工事、増築工事等のついでであった	-	*
専門家や業者に勧められた	-	*
同業他社等が実施している	-	*
その他	-	*
無回答	-	*

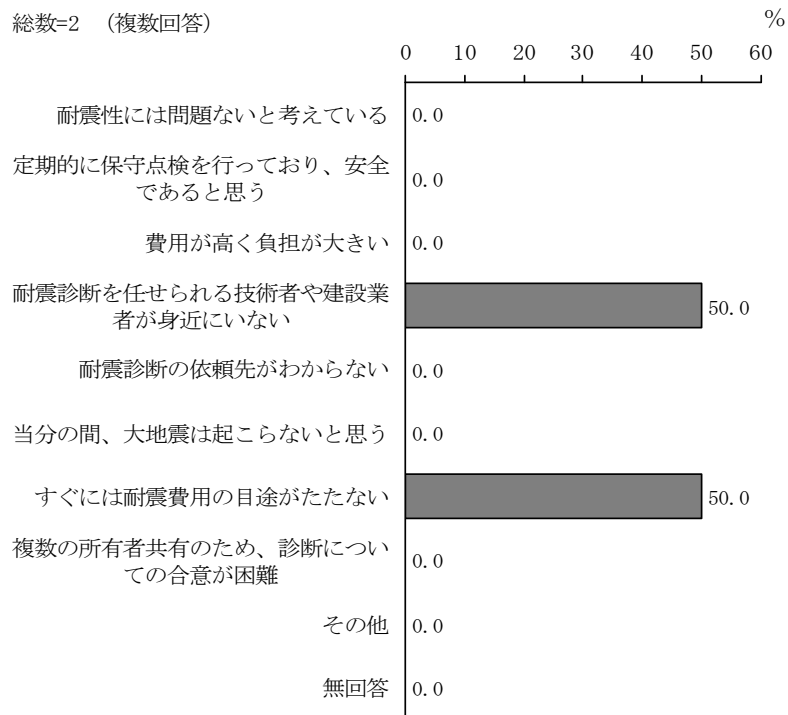
問4. 耐震診断の結果について

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	-	*
安全であると評価された	-	*
耐震改修等が必要とされた	-	*
その他	-	*
無回答	-	*

問5. 今すぐには耐震診断を行わない理由

項目名【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	2	100.0
耐震性には問題ないと考えている	-	-
定期的に保守点検を行っており、安全であると思う	-	-
費用が高く負担が大きい	-	-
耐震診断を任せられる技術者や建設業者が身近にいない	1	50.0
耐震診断の依頼先がわからない	-	-
当分の間、大地震は起こらないと思う	-	-
すぐには耐震費用の目途がたたない	1	50.0
複数の所有者共有のため、診断についての合意が困難	-	-
その他	-	-
無回答	-	-

問5. 今すぐには耐震診断を行わない理由

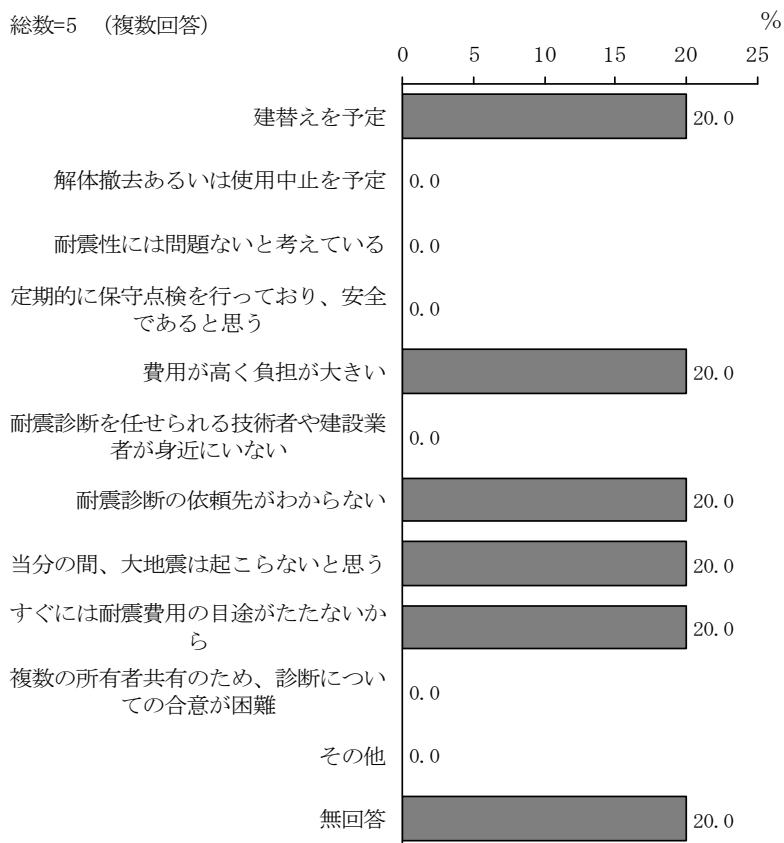


問6. 耐震診断の予定がない理由

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	5	100.0
建替えを予定	1	20.0
解体撤去あるいは使用中止を予定	-	-
耐震性には問題ないと考えている	-	-
定期的に保守点検を行っており、安全であると思う	-	-
費用が高く負担が大きい	1	20.0
耐震診断を任せられる技術者や建設業者が身近にいない	-	-
耐震診断の依頼先がわからない	1	20.0
当分の間、大地震は起こらないと思う	1	20.0
すぐには耐震費用の目途がたたないから	1	20.0
複数の所有者共有のため、診断についての合意が困難	-	-
その他	-	-
無回答	1	20.0

問6. 耐震診断の予定がない理由

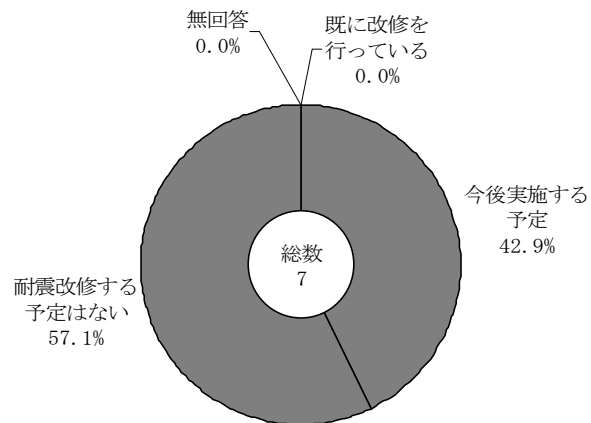
総数=5 (複数回答)



問7. 耐震改修を行う予定

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	7	100.0
既に改修を行っている	-	-
今後実施する予定	3	42.9
耐震改修する予定はない	4	57.1
無回答	-	-

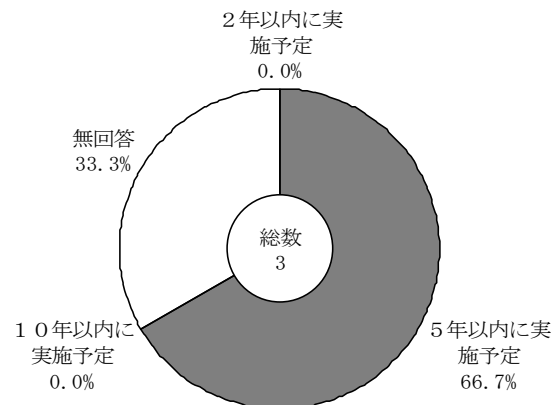
問7. 耐震改修を行う予定



問7. 耐震改修の実施時期

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	3	100.0
2年以内に実施予定	-	-
5年以内に実施予定	2	66.7
10年以内に実施予定	-	-
無回答	1	33.3

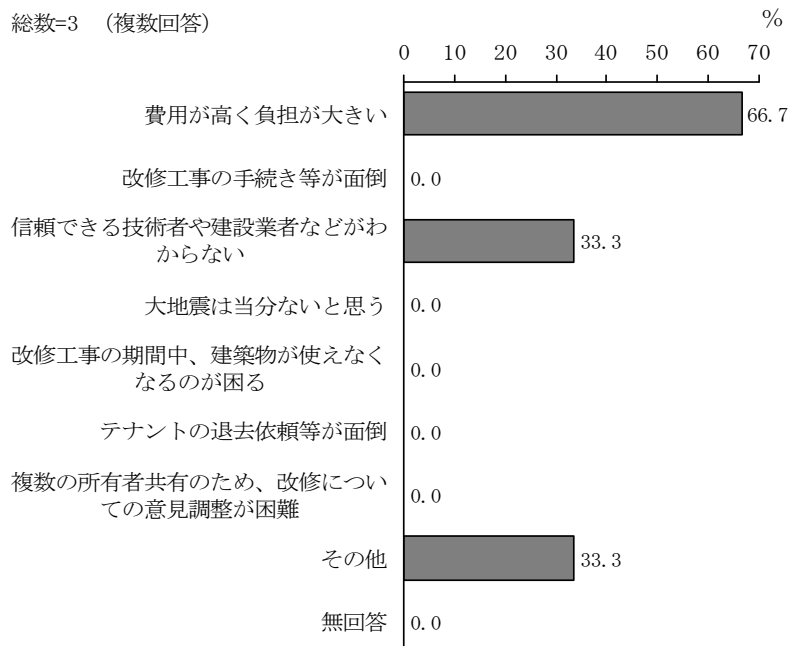
問7. 耐震改修の実施時期



問9. 今すぐに耐震改修を行わない理由

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	3	100.0
費用が高く負担が大きい	2	66.7
改修工事の手続き等が面倒	-	-
信頼できる技術者や建設業者などがわからない	1	33.3
大地震は当分ないと思う	-	-
改修工事の期間中、建築物が使えなくなるのが困る	-	-
テナントの退去依頼等が面倒	-	-
複数の所有者共有のため、改修についての意見調整が困難	-	-
その他	1	33.3
無回答	-	-

問9. 今すぐに耐震改修を行わない理由

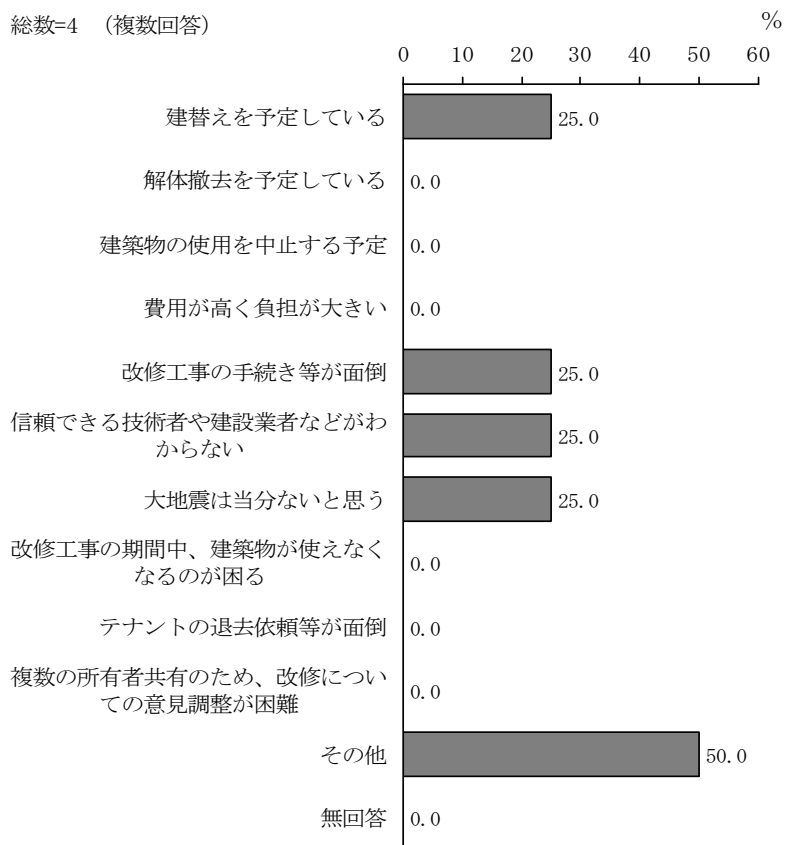


問10. 耐震改修を行わない理由

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	4	100.0
建替えを予定している	1	25.0
解体撤去を予定している	-	-
建築物の使用を中止する予定	-	-
費用が高く負担が大きい	-	-
改修工事の手続き等が面倒	1	25.0
信頼できる技術者や建設業者などがわから	1	25.0
大地震は当分ないと思う	1	25.0
改修工事の期間中、建築物が使えなくなるのが困る	-	-
テナントの退去依頼等が面倒	-	-
複数の所有者共有のため、改修についての意見調整が困難	-	-
その他	2	50.0
無回答	-	-

問10. 耐震改修を行わない理由

総数=4 (複数回答)

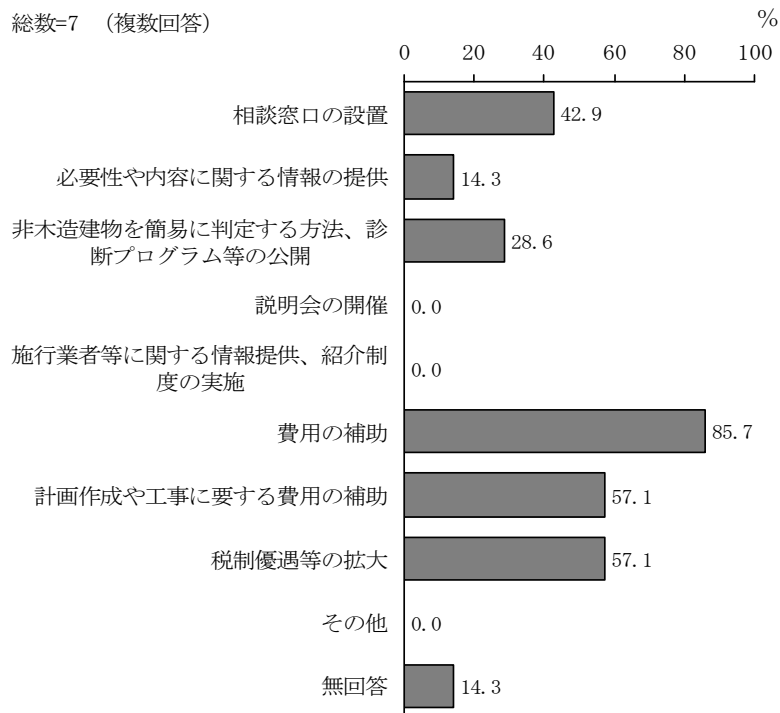


問12. 耐震診断・改修を進めるために必要な支援等

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	7	100.0
相談窓口の設置	3	42.9
必要性や内容に関する情報の提供	1	14.3
非木造建物を簡易に判定する方法、診断プログラム等の公開	2	28.6
説明会の開催	-	-
施行業者等に関する情報提供、紹介制度の費用の補助	6	85.7
計画作成や工事に要する費用の補助	4	57.1
税制優遇等の拡大	4	57.1
その他	-	-
無回答	1	14.3

問12. 耐震診断・改修を進めるために必要な支援等

総数=7 (複数回答)



岩舟町建築物耐震改修促進計画  
建築物所有者の耐震化に対する意向調査結果

平成20年3月

編集・発行 岩舟町建設課  
〒329-4392 岩舟町大字静5 1 3 2 番地2  
電 話 0282-55-7768 (建設課都市計画担当)